

HITACHI

日立カラーテレビ

形名

25CL-FB5

29CL-FB5

取扱説明書

この取扱説明書は2機種合わせて記載しています。詳細は本仕様をご覧ください。



BS

(BSアナログチューナー内蔵)

特長

- ソフトトーン&クリアトーン CMの音量減と聞きやすい音質
- D1入力端子装備 デジタル周辺機器を手軽に接続
- 夜光リモコン 消灯後もリモコンが見つけやすい

このたびは日立カラーテレビをお買い上げいただきありがとうございました。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 取扱説明書と保証書は、大切に保存してください。

製造番号は安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

本紙の止め具や端面で手などを傷つけないよう、ご注意ください。

もくじ

	ページ
安全のために必ずお守りください ... 2	2
テレビの設置と転倒防止についてのお願ひ ... 6	6
接続などの準備をする ... 7	7
各部のなまえとはたらき ... 8	8
テレビ・BS放送を見る ... 10	10
音声を切換える ... 11	11
自動的に電源を入れる/電源を切る (オンタイマー/オフタイマー) ... 12	12
テレビゲームを楽しむ ... 13	13
節電する ... 14	14
16:9の映像を見る(高画質ワイドモード) ... 15	15
画面と音を選ぶ(AVメモリー) ... 16	16
メニュー機能の使いかた ... 17	17
画面と音を自由に調節する ... 18	18
ビデオ1、2、3を ビデオ出力(音声出力)しないとき ... 20	20
もっと節電する ... 21	21
BS音声を切換える(テレビ音声/独立音声の切換え) ... 22	22
BSデコーダを接続したとき ... 23	23
後面端子のなまえとはたらき ... 24	24
ビデオを見る ... 25	25
DVD・BSデジタル放送を見る ... 26	26
ビデオ出力端子を使う ... 27	27
BSのないビデオでBS放送を録画する ... 28	28
WOWOWやClub COSMOを楽しむ ... 29	29
アナログハイビジョン放送(BS9)を見る ... 30	30
アナログハイビジョン放送(BS9)を録画する ... 31	31
VHF/UHFアンテナをつなぐ ... 32	32
BSアンテナをつなぐ ... 34	34
お使いになる前に設置設定が必要です ... 35	35
地域コード一覧表 ... 36	36
チャンネル設定をする ... 38	38
BSアンテナ設定をする ... 41	41
故障かな?と思ったら ... 42	42
こんな表示が出たときは ... 44	44
用語の説明 ... 44	44
索引 ... 45	45
テレビの上手な使いかた ... 45	45
保証とアフターサービス ... 46	46
お客様ご相談窓口一覧 ... 47	47
仕様 ... 裏表紙	

テレビを見る前に

ふだんの使いかた

テレビを使いこなす

システムアップして楽しむ

正しくきちんと映すための接続と初期設定



故障かな?と思ったら

その他

デジタル放送をご覧になるには、別売のデジタルチューナーが必要です。
アナログハイビジョン放送 BS9 をご覧になるには、市販のM-Nコンバーターが必要です。

安全のために必ずお守りください

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
---	------------------------------------	---	--------------------------------------

図記号の意味は次のとおりです。

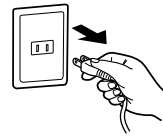
 絶対に行わない	 絶対に分解・修理はしない	 絶対に触れない
 絶対に風呂・シャワー室では使用しない	 絶対に水にぬらさない	 絶対にぬれた手で触れない
 必ず指示に従い行う	 必ず電源プラグをコンセントから抜く	 高圧注意 (テレビ後面に表示)

警告

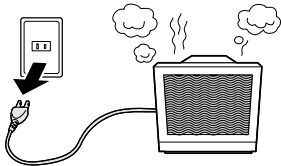
万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

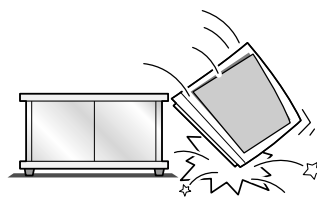


故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙、変な音・においがするときは使わない



火災・感電の原因になります。
煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは使わない



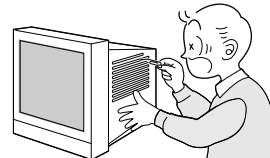
火災・感電の原因になります。

花瓶やコップを上に置かない



テレビの中に水などが入ると、火災・感電の原因になります。
万一入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

異物を入れない 特にお子様にご注意ください



通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災・感電の原因になります。

万一入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

警告

テレビを見る前に

安全のために必ずお守りください

不安定な場所に置かない



設置禁止

ぐらついたり変形した台の上、傾いた所など。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

小さな付属品は幼児の手の届くところに置かない
飲み込むと窒息死する原因になります。

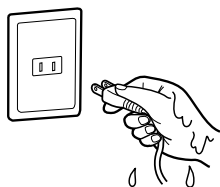
万一飲み込んだ場合は
医師に相談してください。



禁止

接続線で遊ばせない。けがの原因になります。

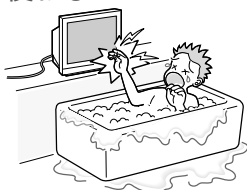
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

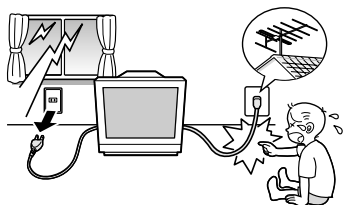
風呂場では使わない



風呂場禁止

水気の多い場所での使用は、
火災・感電の原因になります。

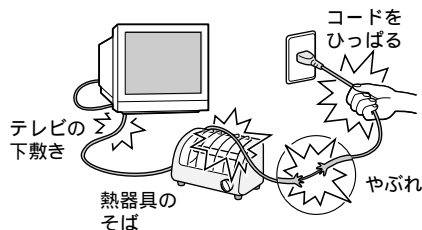
雷が鳴りだしたら、アンテナ線に触れない



接触禁止

火災・感電の原因になります。

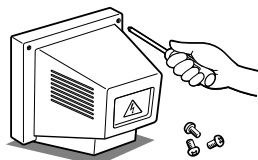
電源コードを傷つけない



傷つけ禁止

重い物をのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張らない。
コードが破損して火災・感電の原因になります。

裏ぶたをはずさない
テレビは改造しない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。また、けが・火災の原因になります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

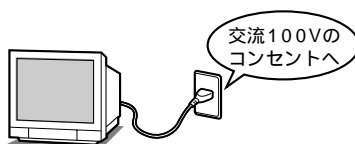


ほこりを取る

電源プラグにほこりがついたりコンセントの差込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

傷んだ電源コードや差込みのゆるいコンセントは使わないでください。1年に一度は電源プラグとコンセントの定期的な清掃と接続を点検してください。

電源は、交流100Vを使う



100V

交流100V電源以外で使用すると、
火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

設置のときは次のことをお守りください

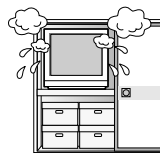
風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

空気穴(通風孔)をふさがない



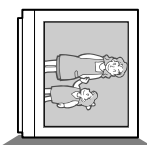
禁止

押入れ、本箱などに入れない



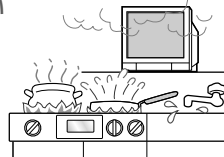
設置禁止

あお向けや横倒し、さかさまにしない



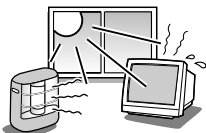
禁止

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない



設置禁止

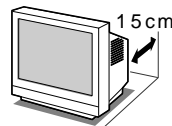
直射日光の当たるところや熱器具のそばに置かない



設置禁止

キャビネットが
変色、変形などの劣化を起こす原因になることもあります。

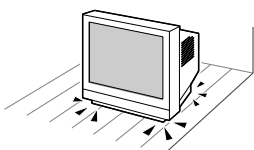
据付の際は壁から15cm以上離す



壁から離す

通風孔からの空気の流れて、
壁を汚す原因になることもあります。

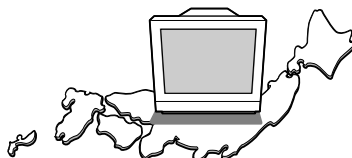
ワックスのかかった床に直接置かない



設置禁止

床上のワックス、洗剤、溶剤により、床材とテレビ底面のすべり止め用ゴムの密着性が上がり、床材のはがれ、着色の原因になります。

日本国内専用です

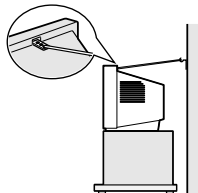


国内専用

外国では放送方式、電源電圧が異なるので使えません。
また、アフターサービスもできません。

This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
No servicing is available outside of Japan.

転倒防止の処置をする

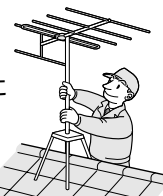


転倒防止

テレビは前面が重いので、転倒するとけがの原因になります。壁やテレビ台と固定してください。 P.6

アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。
送配電線から離れた場所に
設置してください。
アンテナが倒れると
感電の原因になります。



販売店に
相談する

BS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので
確実に取付けてください。

⚠ 注意

テレビを見る前に

安全のために必ずお守りください

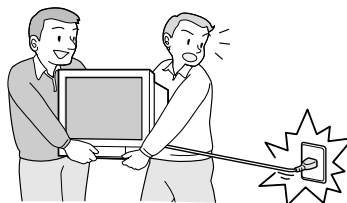
重い物をのせない、踏み台にしない
特にお子様にご注意ください



禁止

テレビにのったり、ぶらさがったりしないこと。
倒れたり、落ちたり、壊れたりしてけがの原因になります。

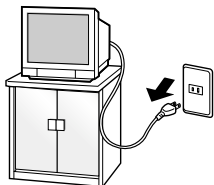
接続線をつけたまま移動しない



禁止

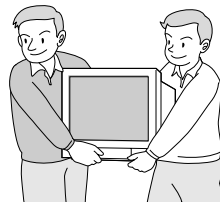
火災・感電の原因や、つまづいてけがの原因になります。
電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や転倒防止金具をはずしたことを確認のうえ、移動してください。

長期間の旅行、外出のときは電源プラグを
コンセントから抜く



プラグを抜く

持ち運びは2人以上で行う
テレビの落下や思わぬけがの原因になります。

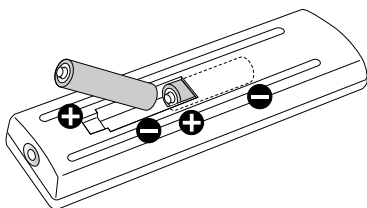


2人以上で

車(キャスター)付のテレビ台ごと移動させるときは、
テレビ台の受け皿を取除いてテレビを支えながらテレビ台を押し。
テレビを支えながらテレビ台を押さないと、テレビが落下してけがの原因になることがあります。

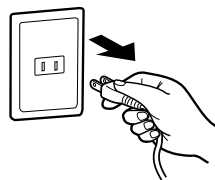
乾電池取扱いの注意

- プラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れる。
- マイナス⊖側から入れる。



正しく入れる

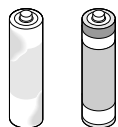
電源プラグを持って抜く



プラグを持つ

コードを引っ張ると傷がつき、感電・火災の原因になります。

- 分解したり、ショートさせたり、火の中に投入したりしない。
- 充電しない。
- 種類の違う電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。



禁止

電池の破裂、液漏れにより、
火災・けがや周囲を汚す原因になります。

アルカリ乾電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流してください。
また、目に入ったときはきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

内部掃除は、販売店に依頼する



内部掃除

1年に一度くらいを目安にしてください。内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。
とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。
内部掃除費用については販売店にご相談ください。

テレビの設置と転倒防止についてのお願い

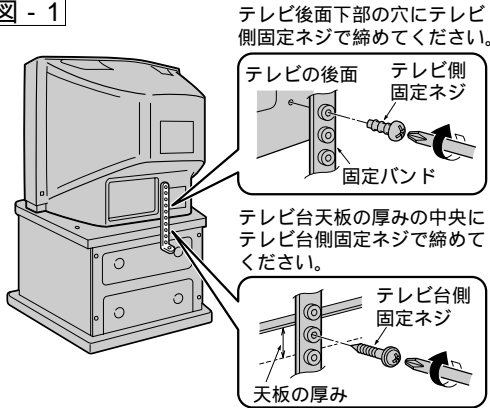
テレビ転倒防止についてのお願い

⚠ 注意 テレビは前面が重いので、衝撃などでテレビが転倒すると、けがの原因になることがあります。ご家庭での安全確保のために、次の処置をお願いします。

テレビ台への固定

付属の固定用部品を用いた固定例
お使いの台の強固な部分とテレビを取付けてください。

図 - 1

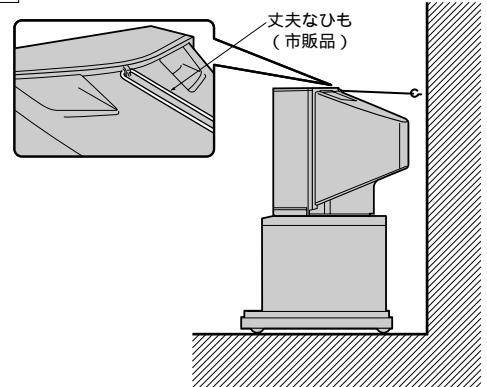


- テレビ台(別売)との固定は、テレビ台の取扱説明書をご覧ください。

壁や柱などの安定した場所への固定

図 - 2のようにテレビ本体を壁や柱などの安定した場所にテレビの重さに耐えられる丈夫なひも(市販品)で確実に取付けてください。

図 - 2



お願い!

ひも、ネジなどの取付けは確実に行ってください。

据え付けるときのご注意

⚠ 注意

通風孔をふさがないように据え付けてください。
通風孔をふさぐと熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- ラック、箱のような狭いところに入れないでください。
- 壁などから15cm以上離してください。

⚠ 注意

電源プラグをすぐに抜くことができるようにテレビを据え付けてください。

本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災、感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

本機は主電源スイッチを切ってスタンバイ/受像ランプが消えていても、電源から遮断されません。
万一異常があった場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。

接続などの準備をする

テレビを見る前に

接続などの準備をする
テレビの設置と転倒防止についてお願い

1 付属品を確認する

アンテナ接続コネクタ...1個	リモコン...1台	単3形乾電池2個
		

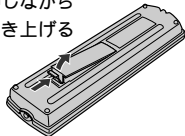
テレビ台への固定用部品	
固定バンド.....1個	
テレビ側固定ネジ.....1個	
テレビ台側固定ネジ...1個	

2 リモコンに乾電池を入れる

単3形乾電池 R6P(SUM 3)を2個使用

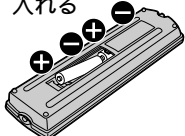
1 裏ブタをはずす

押しながら引き上げる

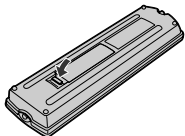


2 電池をよく確かめて入れ

電池の正負極を正しく入れる



3 裏ブタをつける

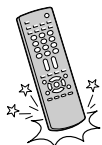


- 乾電池の寿命は約1年です。(ご使用の状態によって寿命が変わります。)
- リモコンが動作しなくなったり、操作できる距離が短くなったときは、2個とも新しい乾電池と交換してください。

注意
乾電池は⊖側から入れる

お願い! リモコンの取扱い

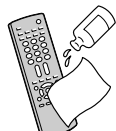
落としたり
衝撃を
与えない。



水をかけたり、
ぬれたものの上
置かない。



ベンジン、
シンナーなど
揮発性の液体で
ふかない。



3 アンテナ線を接続する

P.32 ~ 34

アンテナ工事は技術と経験が必要なため、販売店にご相談ください。

アンテナの定期的な点検、交換により美しい映像を見ることができます。

4 ビデオやオーディオ機器をつなぐ

P.24 ~ 31

テレビにビデオデッキ、ステレオなど、お手持ちのAV機器を接続してください。

お願い! ビデオ、BSデコーダなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

5 電源プラグを差込む

お願い! AC100Vコンセントをご使用ください。

6 設置設定(チャンネル設定/BSアンテナ設定)をする

P.35 ~ 41

電源を入れると、右の画面を表示します。

(工場出荷後、最初に電源を入れたときに一度だけ表示します。)

設置設定をせずに表示を消してしまった場合は、「メインメニュー画面」からチャンネル設定とBSアンテナ設定をしてください。(P.38 ~ 41)

テレビ(VHF/UHF放送)をご覧になるためには、チャンネル設定が必要です。

また、BS放送をご覧になるためには、BSアンテナ設定が必要です。

テレビ放送局が異なる地域への引っ越しの場合にも、チャンネル設定をしてください。

お知らせ テレビの向きにより地磁気(地球が持つ磁気)の影響で、画面が色づいたり傾くことがあります。(P.43)

設定の前にアンテナを接続して下さい
お使いになる前に設置設定が必要です
チャンネル設定 VHF/UHF
BSアンテナ設定
終了
▲▼で選択 決定で決定

各部のなまえとはたらき

リモコン

電源を「入」「切」する。 **P.10**

BS放送の録画を失敗しないように、チャンネルを固定する。 **P.28**

このボタンに続けてチャンネルボタンを押すと、C1からC12に設定したチャンネルを見ることができる。

チャンネルを選ぶ。 **P.10**

チャンネルを順送り、または逆送りで切替える。

16:9の映像を高画質ワイドモードで見る。 **P.15**

メニュー部 **P.17**

画質調整・音質設定・BS設定・チャンネル設定・その他設定のときに使う。

メニュー

.....メニュー設定を始めたときと、終わるときに押す。

.....項目を選ぶ。

.....設定を変える。

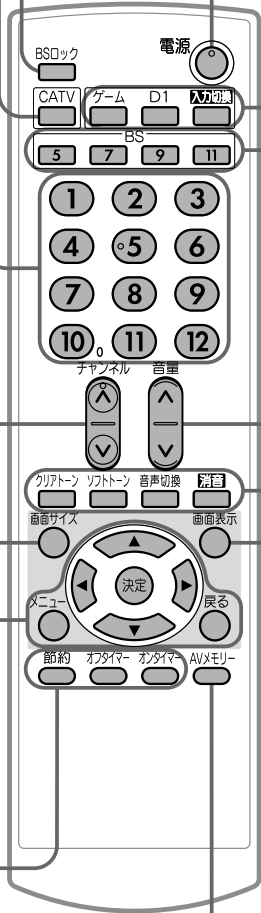
.....選んだ項目を決定する。

戻る
1つ前の画面に戻る。

節約
画面の明るさを設定して節電する。 **P.14**

オフタイマー
押すごとに30分、60分、90分、120分後に電源が切れるように設定できる。 **P.12**

オンタイマー
自動的に電源を入れる。 **P.12**



ゲーム
ゲーム専用画面に切替える。 **P.13**

D1
押すごとにビデオ4⇄ビデオ5と切替わる。 **P.26**

入力切替
押すごとに
 テレビ⇄ビデオ1⇄ビデオ2⇄BS⇄ビデオ5⇄ビデオ4⇄ビデオ3と切替わる。 **P.25**
(25型に「ビデオ5」はありません)

BSチャンネルを選ぶ。 **P.10**

音量を調節する。 **P.10**

クリアートン
メニューにあるクリアートンの設定がワンタッチでできる。
押すごとに オン⇄オフと切替わる。 **P.19**

ソフトトーン
メニューにあるソフトトーンの設定がワンタッチでできる。
押すごとに オン⇄オフと切替わる。 **P.19**

音声切替
二重音声放送の主音声・副音声の切替えとモノラル音声の設定をする。 **P.11**

消音
音を一時的に消す。
もう一度押すか、音量ボタンを押すと音量が戻る。

チャンネル番号を画面に表示させる。チャンネル番号は、放送内容によって表示する色が変わる。

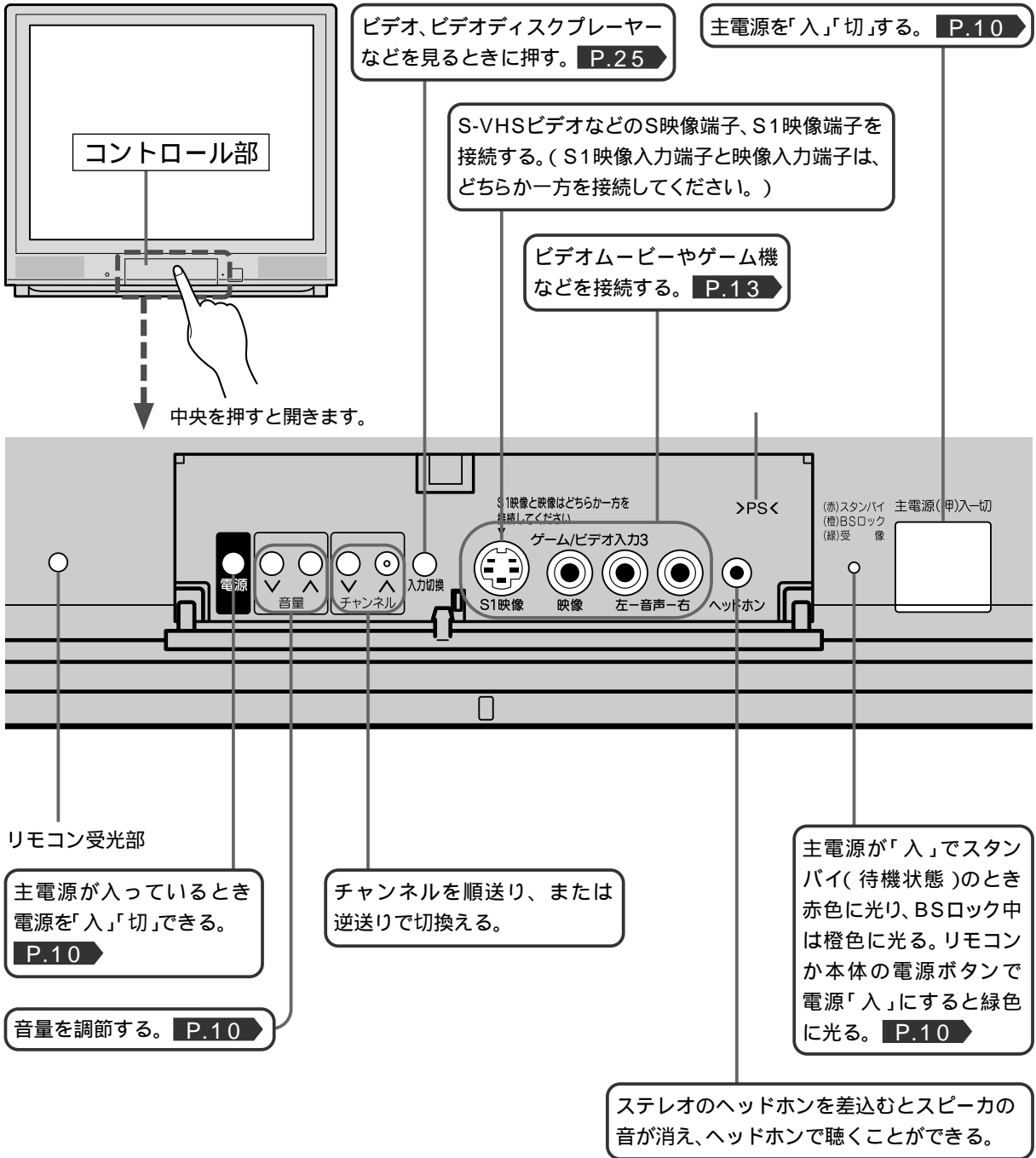
放送内容	表示色
モノラル放送	緑色
二重音声放送	黄色
ステレオ放送	赤色

もう一度押すと消える。

3つのAVメモリーからお好みの設定を選ぶ。 **P.16**

本体前面

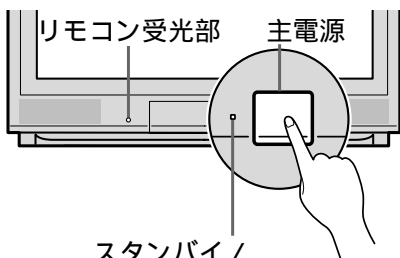
リモコンと同じ表示のボタンは、リモコンと同じはたらきをします。
(後面端子のなまえとはたらきは、[P.24](#))



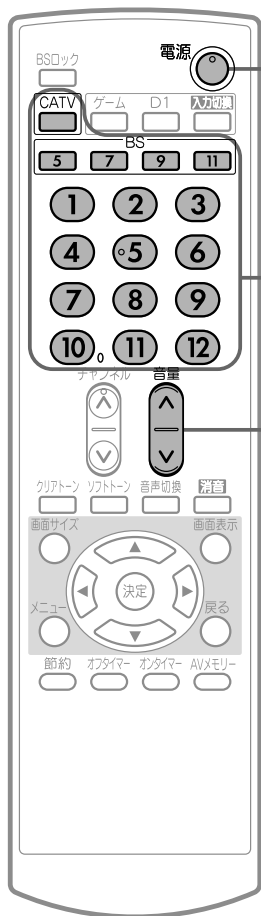
テレビを見る前に

各部のなまえとはたらき

テレビ・BS放送を見る



スタンバイ /
BSロック /
受像ランプ



準備 本体の主電源を入れる

スタンバイ / BSロック /
受像ランプ

赤または橙に点灯 → 1へ
緑に点灯 → 2へ

1 電源を入れる

電源

スタンバイ / BSロック / 受像ランプが赤または橙から緑に変わります。
(主電源が入っているときに使えます。)

2 チャンネルを選ぶ

一般のテレビを見る場合

チャンネルボタンを押す

4

UHF・CATV放送を見るとき

- あらかじめチャンネル設定が必要です。 **P.38~40**
- チャンネルボタンに設定する放送チャンネルと画面に表示されるチャンネル番号は、チャンネルの手動設定により変えることができます。 **P.39~40**

BS放送を見る場合

BSチャンネルボタンを押す

7

スクランブル放送のBSを見るとき

- BSデコーダの電源が「入」になっていることを確認してください。

独立音声放送を聴くとき

- BS音声を変換してください。 **P.22**

CATV放送を見る場合

CATVボタンを押す

CATV

5

Cの表示が出ているあいだにチャンネルボタンを押す

3 音量を調節する

音量

- 表示は0から最大60まで変化します。
- スタンバイ(待機状態)のときでも、音量を小さくすることができます。

BS放送のチャンネルについて

2003年5月現在、次のチャンネルでBS放送が行われています。

BS5チャンネル	WOWOW Club COSMO(SDAB放送)
BS7チャンネル	NHK衛星第1テレビ
BS9チャンネル	アナログハイビジョン放送
BS11チャンネル	NHK衛星第2テレビ



携帯電話をご使用になるときはテレビや接続機器に近づけないでください。音声中に異音が入ったり、テレビにノイズが出たりする場合があります。異音が出たり、テレビにノイズが出たりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。

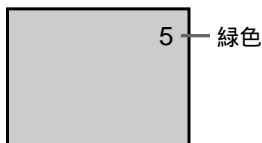
音声を切替える

テレビの音声にはモノラル・二重音声(ニカ国語)・ステレオの3種類があり、自動的に切替わります。

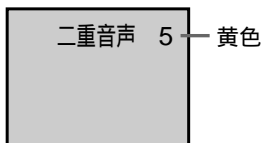
チャンネルを切替えたときなどに、画面に約4秒表示されます。

二重音声(ニカ国語)放送は副音声・主/副音声・モノラルに、ステレオ放送はモノラルに切替えることができます。

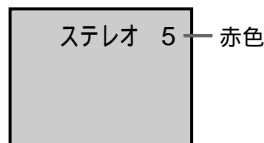
モノラル放送



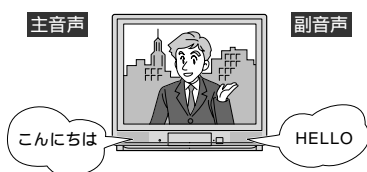
二重音声(ニカ国語)放送



ステレオ放送



二重音声(ニカ国語)放送とは

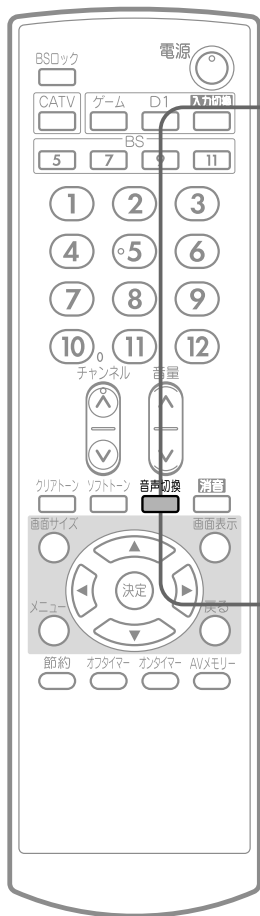


二重音声(ニカ国語)放送とは、2種類の異なる音声を主音声と副音声として放送していることをいいます。たとえば洋画番組の二重音声放送では、日本語に吹き替えられた音声の主音声、外国語のままの音声が副音

声になっています。放送によっては主音声が外国語の場合もあります。新聞などのテレビ欄で、あるいはのマークのある番組が二重音声放送を行っています。

ふだんの使いかた

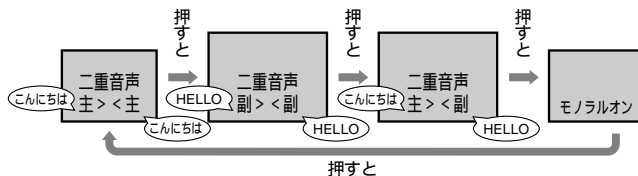
音声を切替える
テレビ・BS放送を見る



二重音声(ニカ国語)放送の副音声を楽しみたいときは

音声切替 を押す

二重音声(ニカ国語)放送の音声を、副音声または主/副音声に切替えます。

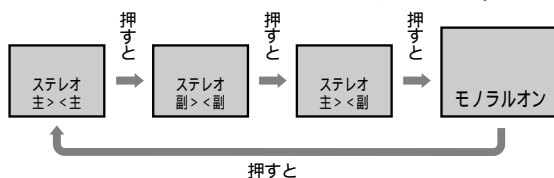


- ビデオなどの再生時は、ビデオ機器側で音声切替をしてください。
- モノラル放送のときは、音声切替 を押しても音声は変わりません。画面表示だけが変わります。
- 二重音声放送でないときは、主/副音声、副音声は出ません。音声切替 を押すと、画面表示だけが変わります。

ステレオ放送で雑音が多いときは

音声切替 を押す

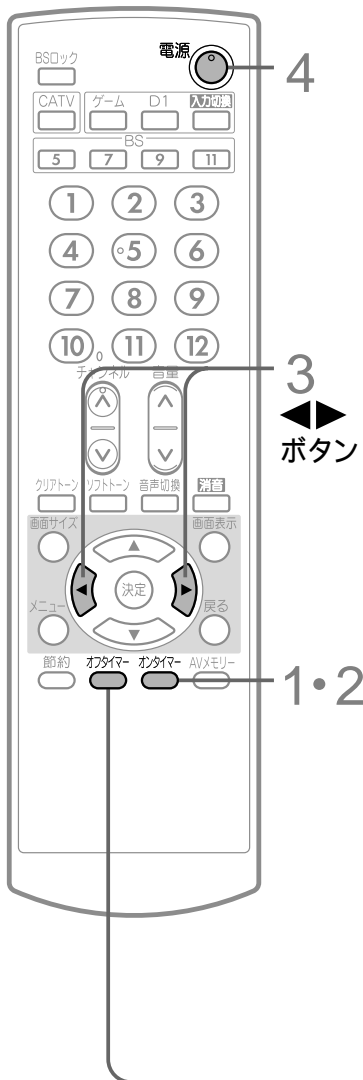
ステレオ放送をチャンネル別に「モノラルオン」に切替えます。



- 「モノラルオン」を選んでいるときは、ステレオ放送・二重音声放送を受信しても、モノラル音声・主音声が出ます。
- 「モノラルオン」に設定しているチャンネルは電源を切っても記憶されています。
- BS放送は、「モノラルオン」に切替えできません。

自動的に電源を入れる/電源を切る

(オンタイマー/オフタイマー)



自動的に電源を入れる(オンタイマー)

例：今から8時間50分後に電源を「入」にする

- 1 **オンタイマー** を押す オンタイマー オフ
- 2 もう一度 **オンタイマー** を押す オンタイマー 7時間00分
▶▶で時間設定
- 3 ◀▶ を押して、「8時間50分」にする オンタイマー 8時間50分
▶▶で時間設定
◀を押すと時間が戻り、▶を押すと時間が進みます。
10分後から11時間50分後まで、10分単位で設定できます。
- 4 リモコンの **電源** を押して、テレビの電源を切る
オンタイマーを取消したいときは、
電源を入れて、「オンタイマー オフ」の表示が出るまで **オンタイマー** を押す。

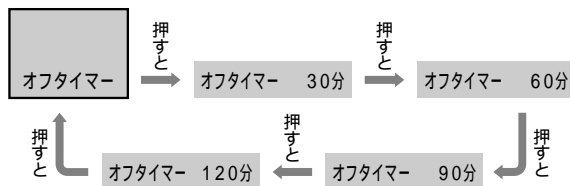
お知らせ

- 主電源は切らないでください。オンタイマーの設定が消去されます。
- オンタイマー時間に電源が「入」になったあとは「電源オフ 15分」と画面に表示され、安全のため15分後に電源が切れます。継続して見るときは、チャンネルや音量を変えるなどのリモコン操作をしてください。
- オンタイマー、オフタイマーの時間は、最大で約1%ずれます。

自動的に電源を切る(オフタイマー)

オフタイマー を押す

ボタンを離れたところの時間が設定されます。
約6秒後に表示が消え、オフタイマーがスタートします。

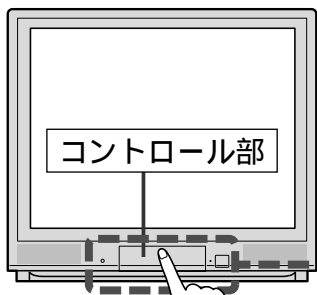


オフタイマーを取消したいときは、
「オフタイマー」のみの表示が出るまで **オフタイマー** を押す。

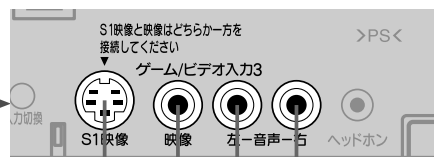
設定後に電源が切れるまでの時間を確認したいときは、
オフタイマー を1回押す。2回以上押すとオフタイマーが設定し直されます。
電源が切れる5分前から、
残り時間が赤色で表示されます。

テレビゲームを楽しむ

準備 テレビ本体にゲーム機を接続する



中央を押すと開きます。



信号の流れ 1

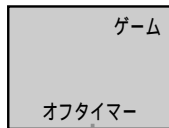


ゲーム機のケーブルに応じて
どちらか一方をつなぎます。



ゲーム  を押す

ゲーム専用画面になり、「ゲーム」と表示されます。
もう一度押すと、前に見ていた画面になります。



「オフタイマー」が設定できます。

健康のため、長時間続けてゲームしないよう、ゲームする時間をあらかじめ設定することができます。

表示は、約6秒で消えます。

オフタイマーについては **P.12**

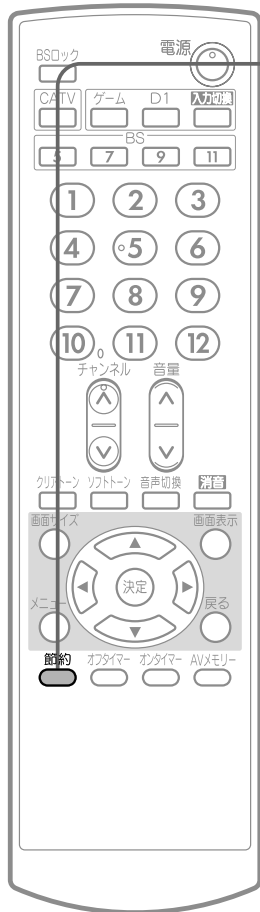
- お好みの画質や音質に変えたいときは **P.18**
- お好みの画面サイズに変えたいときは **P.15**

ふだんの使いかた

テレビゲームを楽しむ
自動的に電源を入れる / 電源を切る

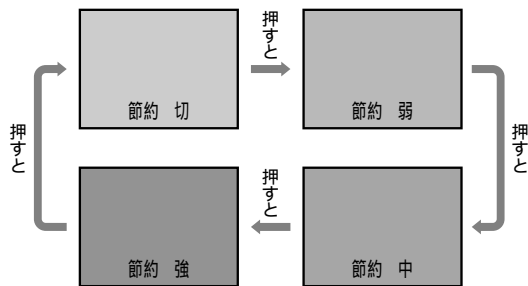
節電する

弱・中・強で画面の明るさを抑え、消費電力量を節約します。



節約 を押す

押すごとに次のように切替わります。

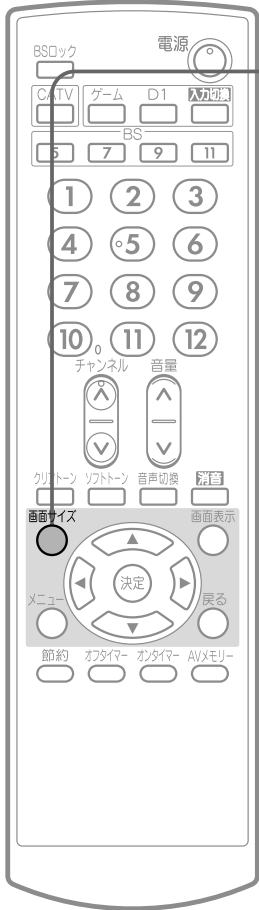


お知らせ

テレビの消し忘れを防ぐ節電機能もあります。 **P.21**

16:9の映像を見る (高画質ワイドモード)

MUSE-NTSCコンバーター P.44 やDVD、BSデジタルチューナーなどでは、横と縦の比が16:9の映像があらかじめ4:3に圧縮した映像(スクイーズ)になっています。画面サイズを「フル1」または「フル2」にすると、その圧縮された映像を元の16:9で高密度に見ることができます。より高画質で見るために画面サイズの設定は「フル(16:9)」にすることをおすすめします。

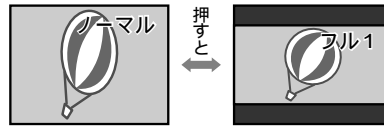


画面サイズ

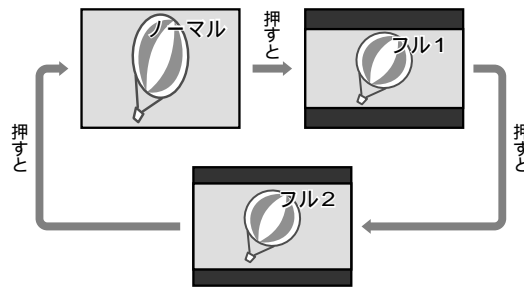
● を押す

押すごとに次のように切り替わります。

ビデオ1・ビデオ2・ビデオ3を見ているときは



ビデオ4・ビデオ5を見ているときは
(25型に「ビデオ5」はありません)



「フル1」と比べ、縦方向の画面の欠けが少なくなります。

テレビ・BS放送を見ているときに、画面サイズの切換えはできません。

ふだんの使いかた

16:9の映像を見る
節電する

お願い!

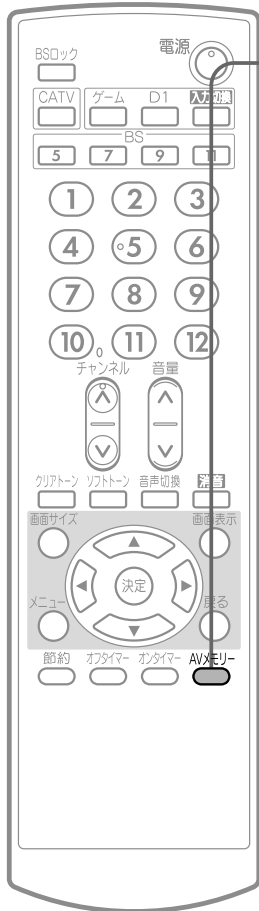
- ソフトの映像比率と異なる画面サイズを選択すると、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、高画質ワイドモード機能を利用して、画面の圧縮や引伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

お知らせ

- 画面サイズは、次の4つに分類して記憶します。
 - ①ビデオ1、ビデオ2、ビデオ3
 - ②ビデオ4
 - ③ビデオ5(25型に「ビデオ5」はありません)
 - ④ゲーム(ビデオ3)
- ビデオ1またはビデオ3のS1映像入力端子にS1対応のビデオなどをつないで映像を見るときは、自動的に判別して「フル1」に切り替わります。
- ビデオ4、ビデオ5のD1端子にDVD(D映像出力端子のある)などをつないで映像を見るときは、自動的に判別して「フル1」に切り替わります。ただし、「フル2」で見ているときは「フル2」のままです。(25型に「ビデオ5」はありません)

画面と音を選ぶ (AVメモリー)

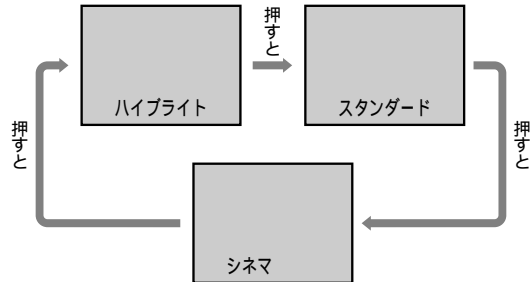
映像や、お部屋の明るさに適した画面と音を選ぶことができます。



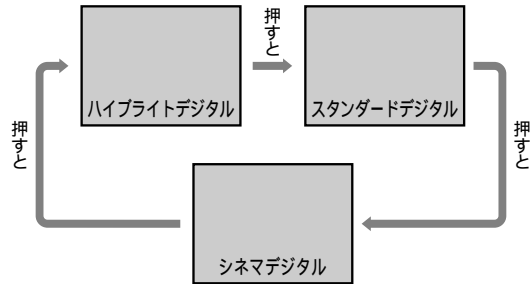
AVメモリーを押す

押すごとに次のように切り替わります。

テレビ(地上波)・BS・ビデオ1・ビデオ2・ビデオ3を見ているときは



ビデオ4・ビデオ5(D1)を見ているときは
(25型に「ビデオ5」はありません)



お知らせ

- AVメモリーの設定は、入力切替(テレビ・BS・ビデオ1~5)ごとに選べます。
(25型に「ビデオ5」はありません)
- ハイブライトとハイブライトデジタル、スタンダードとスタンダードデジタル、シネマとシネマデジタルは、それぞれ独立して画面と音を調節できます。

P.18

AVメモリーについて

ハイブライト/ハイブライトデジタル

明るく、くっきりとメリハリの効いた画面と音です。

音楽ライブなどを見るときや、お部屋が明るいときにおすすめします。

スタンダード/スタンダードデジタル

標準的な画面と音です。一般的な視聴におすすめします。

シネマ/シネマデジタル

映画ソフトを長時間見るのにふさわしい、しっとり落ち着いた画面でセリフなどの音声をよりリアルに再現します。

メニュー機能の使いかた

このテレビは画面を見ながら、リモコンでいろいろな設定ができます。

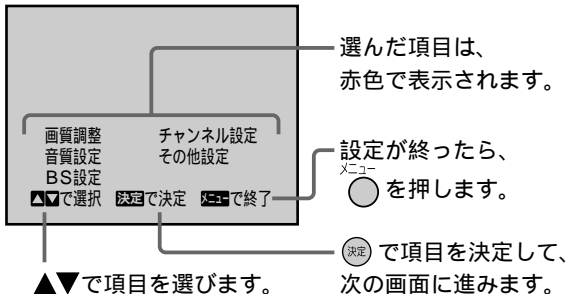
基本的な設定のしかた

リモコンの **メニュー** を押すと、下図のように5つの項目が画面に表示されます。

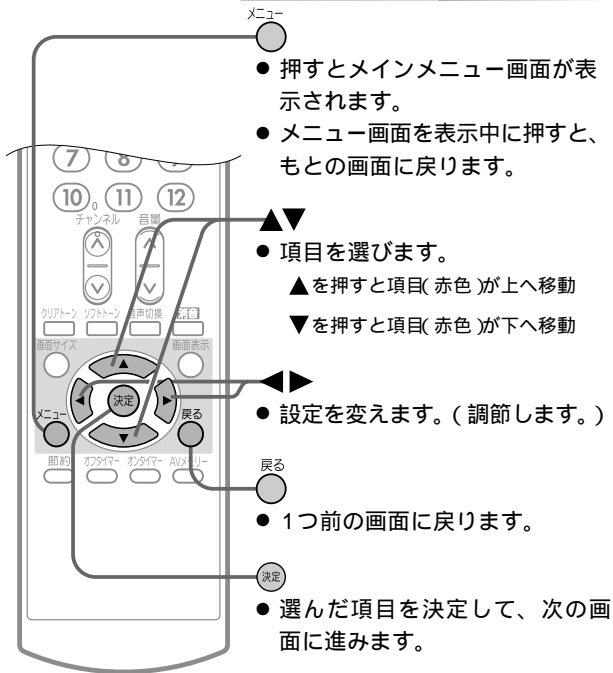
この画面をメインメニュー画面と呼びます。

▲▼で項目を選び、**決定** で決定します。

メインメニュー画面



メニュー設定に使うボタン



テレビを使いこなす

メニュー機能で設定できる項目

画質調整 P.18~19

画質の設定をお好みに調節できます。

- | | |
|-----|--------|
| 映像 | 色のこさ |
| 画質 | DNR |
| 明るさ | 画質リセット |
| 色あい | |
- ▲▼で選択 **決定** で決定 **メニュー** で終了
戻るで戻る

29型のみ表示します。

チャンネル設定 P.38~40

テレビを見るためのチャンネル設定をします。

- チャンネル自動設定
- チャンネル手動設定
- スキップ

▲▼で選択 **決定** で決定 **メニュー** で終了
戻るで戻る

音質設定 P.18~19

音質の設定をお好みに調節できます。

- | | |
|--------|--------|
| 高音 | クリアトーン |
| 低音 | 音質リセット |
| バランス | |
| ソフトトーン | |
- ▲▼で選択 **決定** で決定 **メニュー** で終了
戻るで戻る

その他設定 P.20~21

さらに使いやすくするための設定ができます。

- 無操作節電
- 無信号節電
- ビデオ出力

▲▼で選択 **決定** で決定 **メニュー** で終了
戻るで戻る

BS設定

BSをより楽しむための便利な機能の設定ができます。

- 音声選択
 - デコーダ入力
 - BSアンテナ設定
 - BS節電
- ▲▼で選択 **決定** で決定 **メニュー** で終了
戻るで戻る

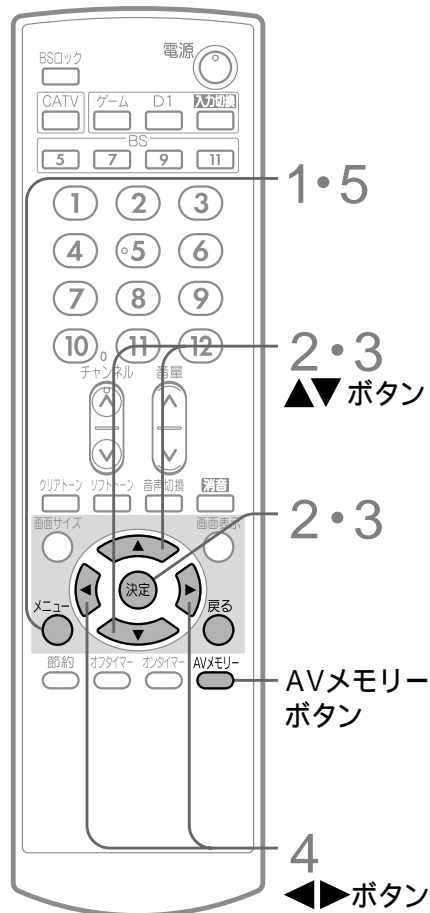
- 音声選択 P.22
- デコーダ入力 P.23
- BSアンテナ設定 P.41
- BS節電 P.30

メニュー機能の使いかた
画面と音を選ぶ

画面と音を自由に調節する

AVメモリー P.16 の設定をお好みに合わせて変えることができます。

画面は映像・画質・明るさ・色あい・色のこさを、音は高音・低音・バランスを調節することによって、設定を変えることができます。



例：「スタンダード」の「低音」の設定を変える

準備 AVメモリー を押して「スタンダード」を選ぶ

1 を押す

2 で「音質設定」を選び、 を押す

3 で「低音」を選び、 を押す

4 で設定を変える
 を押すと設定値が小さく、
 を押すと設定値が大きくなります。

すべての画面と音の調節(下欄の11項目)は、
 手順2～4を変えるだけで同じようにできます。

5 を押す

を押すと設定値が小さくなり、 を押すと設定値が大きくなります。
 設定値は -30 ~ +30 まで変化します。

映像

映像 +30
 <ハイブライト>
 で設定 で戻る で終了

暗くしっとりする
 明るくメリハリがでる

画質

画質 0
 <ハイブライト>
 で設定 で戻る で終了

やわらかくなる
 くっきりする

明るさ

明るさ 0
 <ハイブライト>
 で設定 で戻る で終了

暗くなる
 明るくなる

色あい

色あい 0
 <ハイブライト>
 で設定 で戻る で終了

肌色が紫がる
 肌色が緑がる

色のこさ

色のこさ 0
 <ハイブライト>
 で設定 で戻る で終了

色が淡くなる
 色が濃くなる

DNR

DNR オート
 で設定 で戻る で終了

オートで映像のざらつきを少なくする

29型のみ表示します。

CMの音を抑える(ソフトトーン)

番組本編がモノラル放送や二重音声(二カ国語)放送のときにステレオ放送のCMが始まると、CMの音が大きく聞こえることがあります。「ソフトトーン オン」にすると、ステレオ放送の音量が約10%小さくなります。深夜に二重音声(二カ国語)放送を見るときなど、便利に使えます。


「ソフトトーン オン」にすると

CM(ステレオ放送)が始まったとき、

→ の表示が出て自動的に音が小さくなります。


CMが終ると、

→ の表示が出てもとの音量に戻ります。

- 番組本編がステレオ放送やBS放送のときは、CMが始まってソフトトーンの効果は得られません。
- ソフトトーンは、リモコンの  でも設定できます。

通常の音で聴きにくいとき(クリアトーン)







「クリアトーン オン」にすると、音量が大きく、高音が強く設定されます。アナウンサーや人の会話がより聴きやすくなります。

- クリアトーンは、リモコンの  でも設定できます。

画質調整・音質設定の解除のしかた

下記のリセット操作をすると、選んでいるAVメモリーの画質調整や音質設定に関する内容が、工場出荷時の状態に戻ります。AVメモリーごとに解除できます。(「ソフトトーン」「クリアトーン」はリセットされません。)

例：画質調整を解除する

- 1  を押す
- 2  で「画質調整」を選び、 を押す
- 3  で「画質リセット」を選び、 を押す(解除完了)
- 4 メニュー画面を終えるには、 を押す

音質設定を解除するときは、手順2で「音質設定」を、手順3で「音質リセット」を選びます。

画質調整
音質設定
BS設定
▲▼で選択 決定で決定 メニューで終了

チャンネル設定
その他設定

高音
低音
バランス
ソフトトーン
▲▼で選択 決定で決定 メニューで終了
戻るで戻る

クリアトーン
音質リセット

低音 +5
<スタンダード>
◀▶で設定 戻るで戻る メニューで終了

◀を押すと設定値が小さくなり、▶を押すと設定値が大きくなります。

設定値は高音・低音では -6 ~ +6、バランスでは -30 ~ +30まで変化します。

高音

高音 0
<ハイブライト>
◀▶で設定 戻るで戻る メニューで終了

- ◀ 高音が弱くなる
- ▶ 高音が強くなる

低音

低音 0
<ハイブライト>
◀▶で設定 戻るで戻る メニューで終了

- ◀ 低音が弱くなる
- ▶ 低音が強くなる

バランス

バランス 0
<ハイブライト>
◀▶で設定 戻るで戻る メニューで終了

- ◀ 左スピーカの音の方が大きくなる
- ▶ 右スピーカの音の方が大きくなる

ソフトトーン

ソフトトーン オフ
◀▶で設定 戻るで戻る メニューで終了

オン：ステレオ放送のときに、約10%音量が小さくなる

オフ：ステレオ放送でも音量は変わらない

クリアトーン

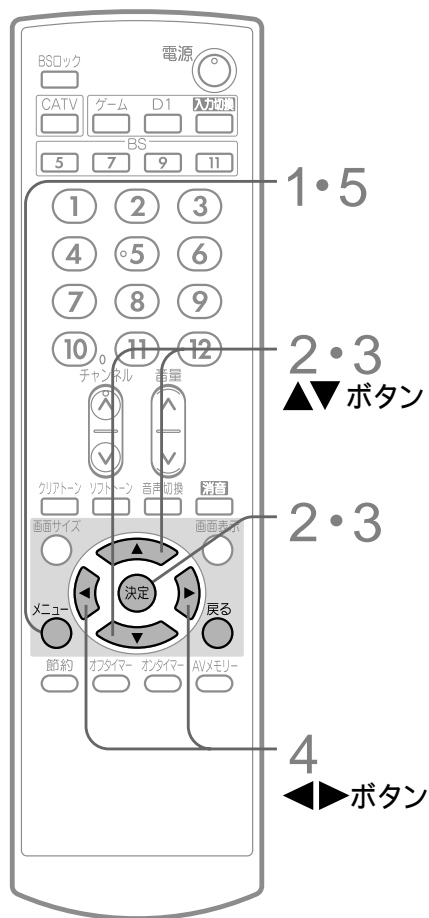
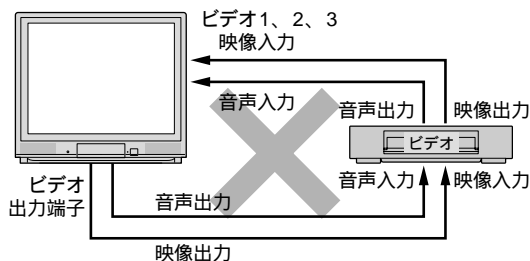
クリアトーン オフ
◀▶で設定 戻るで戻る メニューで終了

オン：通常より人の会話などが聴きやすくなる

オフ：通常の設定

ビデオ1、2、3をビデオ出力(音声出力)しないとき

1台のビデオで下図のように接続してビデオの映像を見ると、音が乱れることがあります。
 このような場合は、次の手順でビデオ出力の設定を「しない」に変更してください。



1 ^{メニュー} を押す

2 で「その他設定」を選び、 を押す

画質調整 チャンネル設定
 音質設定 その他設定
 BS設定
 で選択 で決定 で終了

3 で「ビデオ出力」を選び、 を押す

無操作節電
 無信号節電
 ビデオ出力
 で選択 で決定 で終了
 で戻る

4 または を押して、
 「音声出力しない」にする

押すごとに する しない と切り替わります。

ビデオ1 2 3時 音声出力しない
 で設定 で戻る で終了

5 ^{メニュー} を押す

もっと節電する

このテレビには、14ページの他にも節電の機能があります。


節電機能について

無操作節電を「オン」に設定すると、テレビの消し忘れを防ぎます。約3時間テレビをなにも操作しなかった場合、自動的に電源が切れます。


無信号節電を「オン」に設定すると、テレビの消し忘れを防ぎます。放送終了後など、映像信号がなくなった状態で約10分経つと、自動的に電源が切れます。

無操作節電を「オン」にする

1 を押す

2 ▲▼で「その他設定」を選び、
を押す


画質調整 チャンネル設定
音質設定 その他設定
BS設定
▲▼で選択 決定で決定 戻るで終了

3 ▲▼で「無操作節電」を選び、
を押す

無操作節電
無信号節電
ビデオ出力
▲▼で選択 決定で決定 戻るで終了
戻るで戻る

4 ◀または▶を押して、
「無操作節電 オン」にする
押すごとに オン ↔ オフ と切替わります。


無操作節電 オン
◀▶で設定 戻るで戻る 戻るで終了

5 を押す


電源が切れる5分前から、
残り時間が赤色で表示されます。

無信号節電を「オン」にする

1 を押す

2 ▲▼で「その他設定」を選び、
を押す


画質調整 チャンネル設定
音質設定 その他設定
BS設定
▲▼で選択 決定で決定 戻るで終了

3 ▲▼で「無信号節電」を選び、
を押す

無操作節電
無信号節電
ビデオ出力
▲▼で選択 決定で決定 戻るで終了
戻るで戻る

4 ◀または▶を押して、
「無信号節電 オン」にする
押すごとに オン ↔ オフ と切替わります。

無信号節電 オン
◀▶で設定 戻るで戻る 戻るで終了

5 を押す

電源が切れる5分前から、
残り時間が赤色で表示されます。

テレビを使いこなす

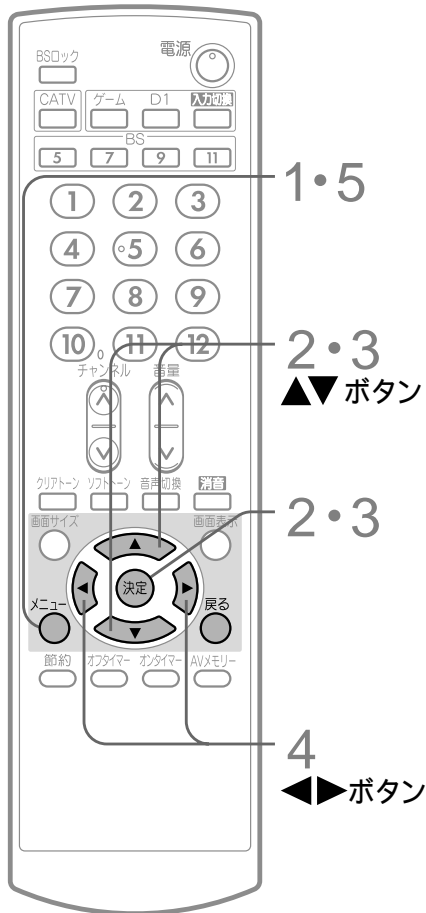
もっと節電する
ビデオ1、2、3をビデオ出力音声出力しないとき

お知らせ

信号の状態によっては、電源が切れない場合があります。

BS音声を切換える (テレビ音声/独立音声の切換え)

BS放送の音声にはAモードとBモードの2種類があり、Aモードのときにテレビ音声か独立音声を選びます。独立音声放送は、BS5チャンネルのClub COSMOのみで放送されています。(Club COSMOはWOWOWとは別に受信契約が必要です。)



例：独立音声を聴くとき

1 **メニュー** を押す

2 **▲▼**で「BS設定」を選び、**決定**を押す

画質調整 チャンネル設定
音質設定 その他設定
BS設定
▲▼で選択 **決定**で決定 **メニュー**で終了

3 **▲▼**で「音声選択」を選び、**決定**を押す

音声選択
デコーダ入力
BSアンテナ設定
BS節電
▲▼で選択 **決定**で決定 **メニュー**で終了
戻るで戻る

4 **◀または▶**を押して、「音声選択 独立」にする

押すごとに テレビ ↔ 独立 と切替わります。

音声選択 独立
◀▶で設定 **戻る**で戻る **メニュー**で終了

5 **メニュー** を押す

BS放送の音声について

通常はテレビ音声に設定されていますので独立音声を選ぶときだけ設定が必要です。ただし、Club COSMOはスクランブル放送のため、視聴するにはBSデコーダか専用のデコーダが必要です。

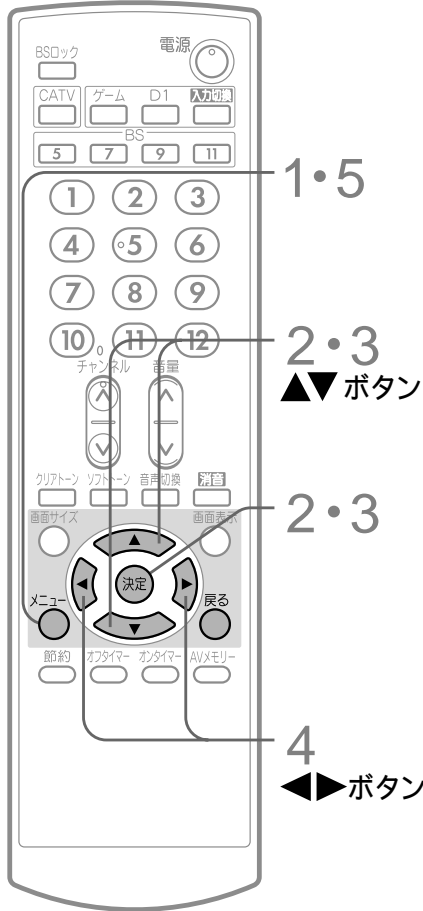
Aモード		Bモード
FM放送と同質の音質		CDと同質の音質
テレビ音声 映像に合った 音声が出る	独立音声 映像とは別の 音声が出る	テレビ音声 映像に合った 音声が出る
ステレオ/モノラル/二重音声		

お知らせ

- Aモードで独立音声がないときに「独立」を選ぶと、「独立」の表示が点滅し、音が出ません。
- Bモードのときに「独立」を選ぶと、「独立」の表示が点滅します。音声はテレビ音声が出ています。
- スクランブル放送 **P.44** の音声は、メニュー機能で選ぶ音声とBSデコーダで選ぶ音声が同じになるようにしてください。

BSデコーダを接続したとき

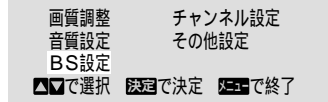
BSデコーダを接続したときは、デコーダ入力を切換えてください。デコーダ入力を「使用する 自動」に切換えると、受信しているBS放送がスクランブル放送かそうでないかを自動的に判別します。しかし、電波状態の悪いときは判別できないことがあります。このようなときはデコーダ入力を「使用する 強制」に切換えてください。



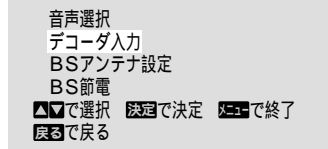
例：「使用する 自動」に切換える

1 **メニュー** を押す

2 **▲▼**で「BS設定」を選び、**決定**を押す

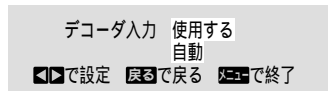


3 **▲▼**で「デコーダ入力」を選び、**決定**を押す



4 **◀または▶**を押して、「使用する 自動」にする

押すごとに 使用しないビデオ2 → 使用する 強制 と切替わります。
 使用する 自動



5 **メニュー** を押す

テレビを使いこなす

BSデコーダを接続したとき
BS音声を切換える

デコーダ設定について

工場出荷時は、「使用しない」になっています。ビデオ2 / デコーダ入力端子にBSデコーダを接続しない場合や、他の機器を接続する場合は、設定を換えないでください。

BSデコーダを接続するときは、「使用する 自動」に切換えます。スクランブル放送を視聴するときは、BSデコーダの電源を「入」にしてください。

電波状態の悪いときは、「使用する 強制」に切換えます。

スクランブル放送でないBS放送を視聴するときも、BSデコーダの電源を「入」にしてください。また、音声の切換えは、BSデコーダの音声選択ボタンと二重音声ボタンで行ってください。

お知らせ

「BSロック オン」のときは、デコーダ入力を切換えることができません。

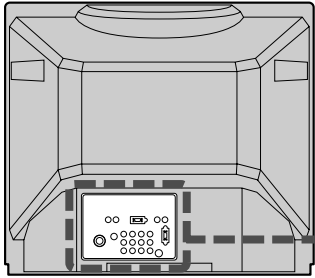
BSロック を押して「BSロック オフ」にしてから切換えてください。

後面端子のなまえとはたらき

接続は、電源プラグを抜いてから行ってください。

映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。それぞれ色が合うようにつないでください。

映像...黄、音声 - 左...白、音声 - 右...赤



BSデジタル放送を見るためのBSデジタルチューナーや、DVDプレーヤーなどD1映像出力端子のある機器を接続する。 **P.26**
(25型に「ビデオ5」はありません)

ハイビジョン放送のためのM-N (MUSE-NTSC)コンバーターを接続する。 **P.30~31**

VHFまたはUHFアンテナを接続する。 **P.32**

BSアンテナを接続する。 **P.34**

スクランブル放送のためのBSデコーダや、ハイビジョン放送のためのM-Nコンバーターを接続する。 **P.29~31**

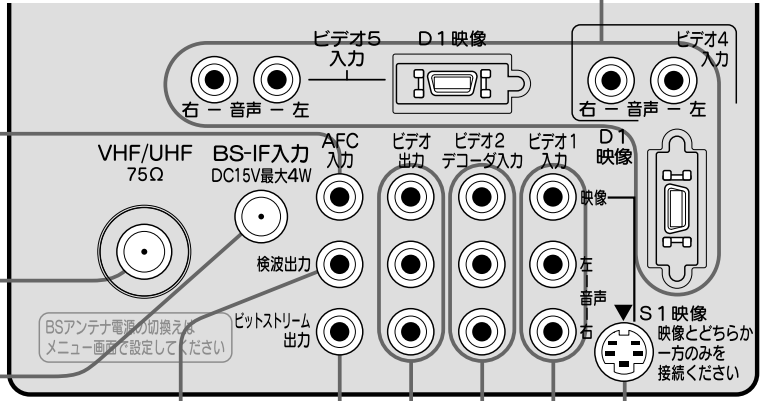
スクランブル放送のためのBSデコーダを接続する。 **P.29~30**

「モニター出力」と「BS出力」の2つのはたらきをする。ビデオ4、5(D1)は、テレビの画面に映っていても、モニター出力されません。 **P.27~28**

ビデオなどを接続したり、WOWOWなどのスクランブル放送を受信するためのデコーダを接続する。 **P.29~30**

ビデオなどを接続する。 **P.25**

S-VHSビデオなどS映像対応の機器を接続することができる。また、S1映像対応の機器を接続すると、画面サイズが自動的に切換わる。 **P.25**

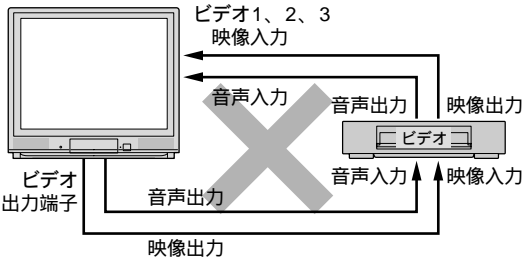


お願い!

- プラグはしっかり差込んでください。不完全な接続は雑音、映像ノイズなどの原因になります。
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに、プラグを持って抜取ってください。
- 機器をつないで映像が乱れたり、雑音が出るときは、たがいに近すぎることがあるので、機器を十分に離してください。
- 機器によっては接続が異なる場合がありますので、接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。
- 録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

お知らせ

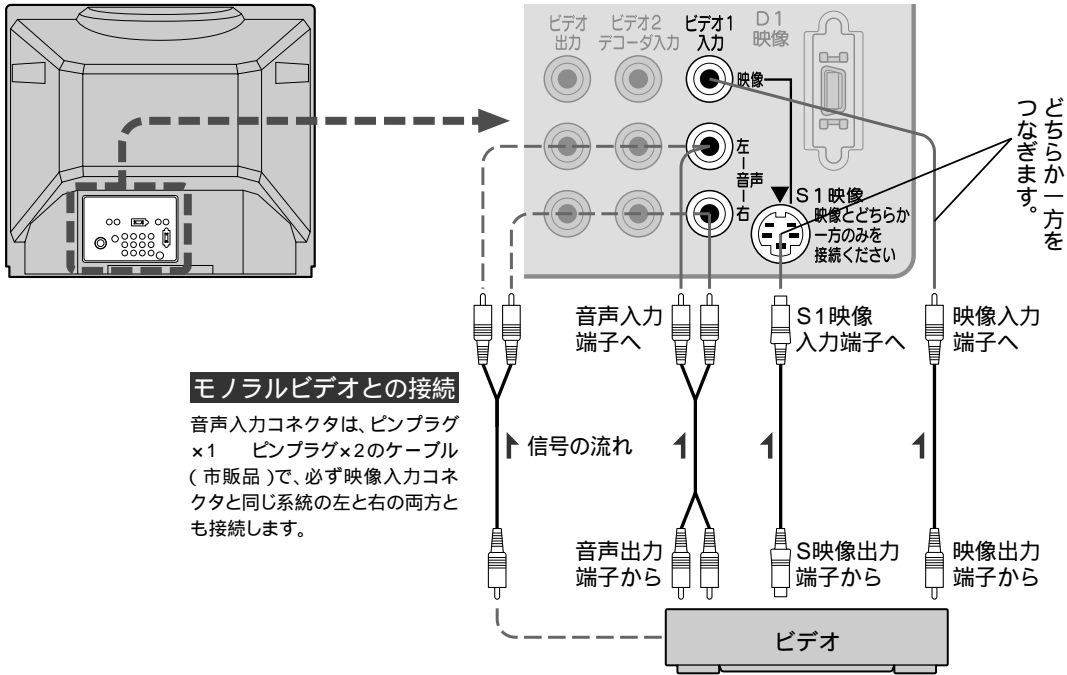
一台のビデオで下のように接続し、ビデオの映像を見ると映像と音が乱れることがあります。このような場合は、メニューの「ビデオ出力」で「音声出力しない」に切換えてください。 **P.20**



ビデオを見る

このテレビにはビデオ1、2、3まで3系統の映像 / 音声入力端子とビデオ4、5のD1映像 / 音声入力端子があり、ビデオ機器を5台まで接続することができます。(ビデオ3は前面コントロール部にあります。25型に「ビデオ5」はありません。)

接続のしかた



モノラルビデオとの接続

音声入力コネクタは、ピンプラグ×1 ピンプラグ×2のケーブル(市販品)で、必ず映像入力コネクタと同じ系統の左と右の両方とも接続します。

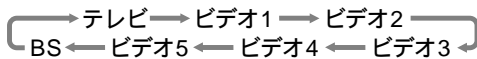
ビデオを見るとき

1 テレビとビデオの電源を入れる

2 リモコンの を押して、入力を切替える

本体前面の入力切替ボタンでも切替わります。

押すごとに次のように切替わります。



(25型に「ビデオ5」はありません)

S1映像入力端子に接続している場合は、画面に S の表示が出ます。

3 ビデオの再生を始める

お知らせ

- ビデオの特殊再生機能(早送り、スチルなど)を使うと映像が乱れることがあります。
- S1映像入力に接続するときは、同じ系統の映像入力を接続しないでください。

お願い!

- ビデオ側の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。
- テレビ台の中にビデオを置く場合は、下の段に置いてください。上の段に置くと、ビデオによっては画面の乱れるものがあります。

ビデオを見る
後面端子のなまえとはたらき

システムアップして
楽しむ

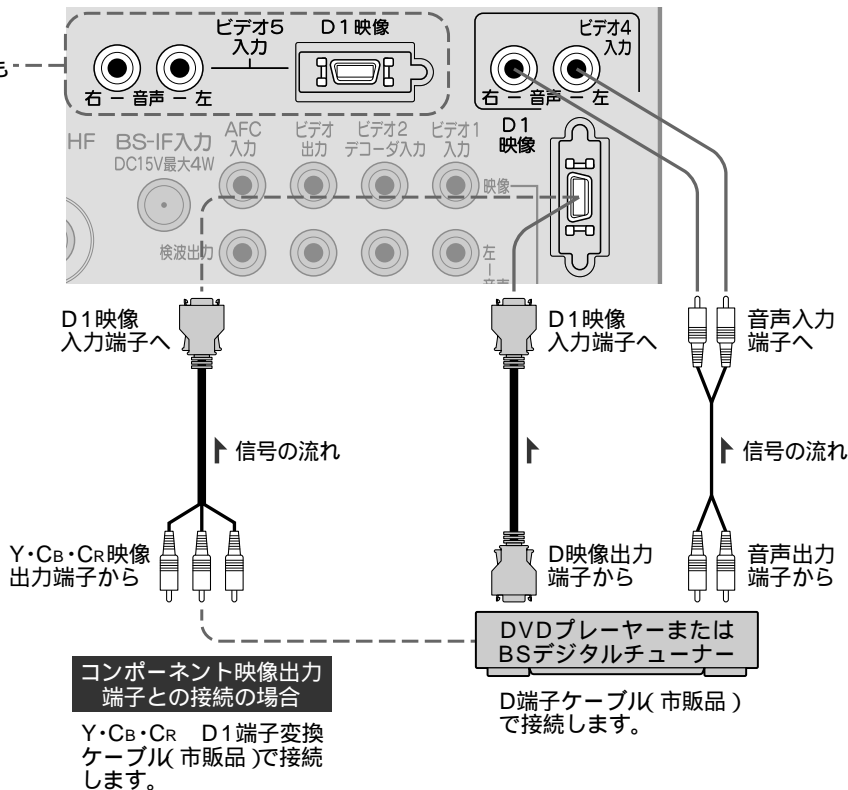
DVD・BSデジタル放送を見る

このテレビは、DVD(デジタルビデオディスク)プレーヤー、BSデジタルチューナーなどのD端子 **P.44** やコンポーネント映像出力端子と接続することができます。

接続のしかた

例：ビデオ4入力端子に接続するとき

- 29型の場合「ビデオ5」にも接続することができます。
- 25型には「ビデオ5」はありません。



例：DVDを見るとき

- 1 テレビとDVDプレーヤーの電源を入れる
- 2 リモコンの **D1** を押して、「ビデオ4」に切換える
押すごとに ビデオ4 ↔ ビデオ5 と切替わります。
(25型に「ビデオ5」はありません)
本体前面の入力切替ボタンでも切替わります。
- 3 DVDプレーヤーの再生を始める

お知らせ

このテレビは、走査線数525本(有効走査線数480本)のインターレース方式の映像フォーマット(現行放送と同じ)に対応しています。

お願い!

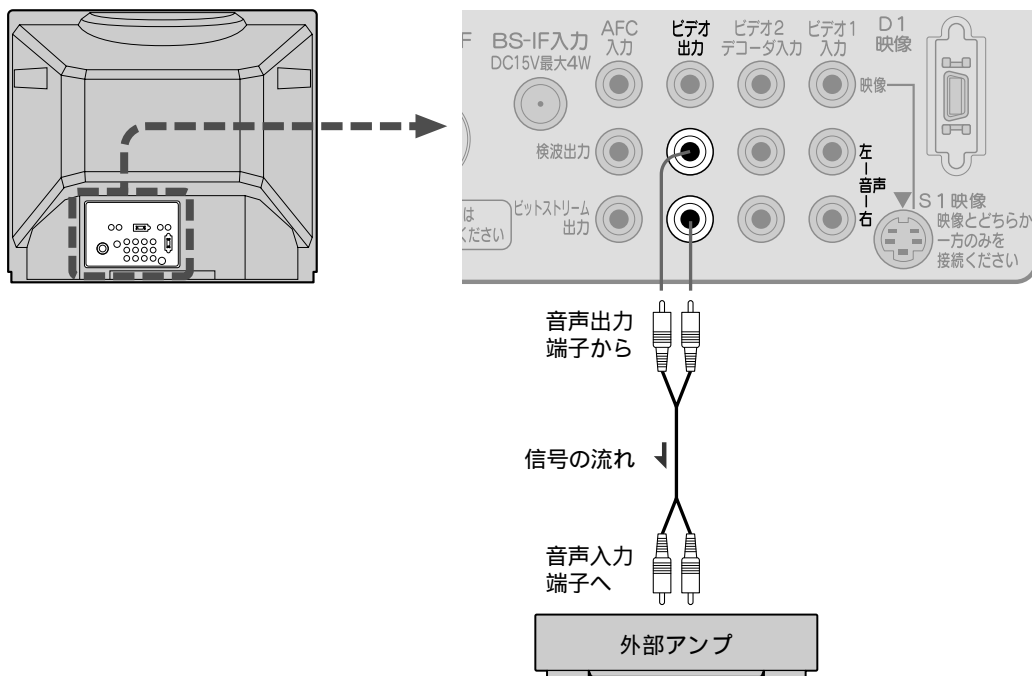
- DVDプレーヤーはテレビと直接接続してください。ビデオを通してテレビで映像を見ると、コピー防止機能のはたらきにより、映像が乱れることがあります。
- DVDプレーヤー、BSデジタルチューナーなどの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

ビデオ出力端子を使う

ビデオ出力端子からは、画面に映っている映像と音声が出力されます。

接続のしかた

例：外部アンプと接続するとき



お知らせ

- ビデオ4、5(D1)の映像と音声は、画面に映っていても出力されません。(25型に「ビデオ5」はありません)BS節電が「オフ」の場合はBSが出力され、BS節電が「オン」の場合はなにも出力されません。BS節電については **P.30**。
- ビデオ1、2、3を出力する場合は、メニューの「ビデオ出力」の設定を「音声出力する」にしてください。(工場出荷時は「音声出力する」になっています。) **P.20**
- BSロックは「オフ」にしてください。BSロックについては **P.28**。
- テレビを通してダビングする場合は、ビデオ1～3入力端子のいずれかに再生側ビデオを、ビデオ出力端子に録画側ビデオを接続します。ダビング中は、電源ボタン、チャンネルボタン、入力切替ボタンを押すと、ダビングが中断したり、ダビングの内容が変わってしまうのでご注意ください。

お願い!

外部アンプなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

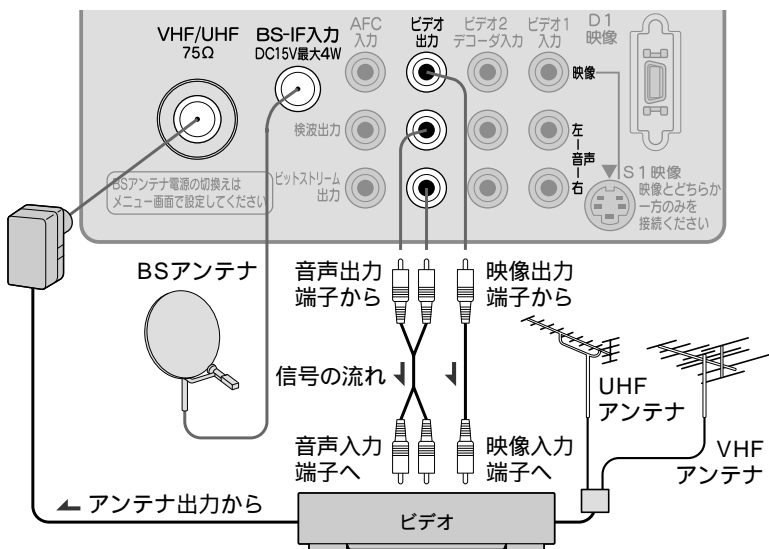
ビデオ出力端子を使う
DVD・BSデジタル放送を見る

システムアップして
楽しむ

BSのないビデオでBS放送を録画する

下図の接続をすると、BSチューナーを内蔵していないビデオでもBS放送を録画できます。

接続のしかた



目的別に選べる3つの録画方法

- ① 録画中のBSチャンネルを見ながら録画
下の手順1~4を行います。
- ② 通常のテレビを見ながらBS放送を録画
(裏録)
下の手順1~4を行ったあと、リモコンのチャンネルボタンで見たいテレビのチャンネルを選びます。
他のBSチャンネルは選ばせません。
- ③ テレビ画面を映さないでBS放送を録画
(留守録)
下の手順1~4を行ったあと、リモコンの電源ボタンで電源を「切」にします。電源を「切」にしてもビデオ出力端子からは、選んでいるBSチャンネルの映像と音声は録画されます。(このときスタンバイ/BSロック/受像ランプが橙色に光っています。) 主電源は切らないでください。

録画のしかた

例：BS7チャンネルを録画する

1 [7] を押して、BS7チャンネルを選ぶ

2 テレビ音声/独立音声、二重音声を選ぶ
テレビ音声/独立音声については、[P.22](#)
二重音声については、[P.11](#)

3 を押して、
「BSロック オン」にする
ビデオの入力を L1 または L2 に設定して下さい
BS 7 BSロック オン
押すごとに オン ↔ オフ と切り替わります。
「BSロック オフ」に設定しているときは、
BSチャンネルを選んでいる場合だけ表示されます。

4 ビデオの録画操作をする

録画が終わったら、 を押して「BSロック オフ」にしてください。

BSロックとは

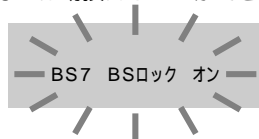
BS放送の録画を失敗しないように、BSチャンネルを固定しておく機能です。
「BSロック オフ」で録画すると、テレビに映っている画面がそのまま録画されるため、リモコンで電源を「切」にしたり、チャンネル切換えをすると正しく録画できません。
「BSロック オン」にしておくと、リモコンで電源を「切」にしたり、地上波にチャンネル切換えをしても正しく録画できます。
主電源は切らないでください。

BSロック解除のしかた

を押して、「BSロック オフ」にします。

お知らせ

BSロック中は、他のBSチャンネルやBS音声などを選ぶとすると、「BSロック オン」の画面表示が約4秒点滅し、BSチャンネルなどは切換えることができません。



お願い!

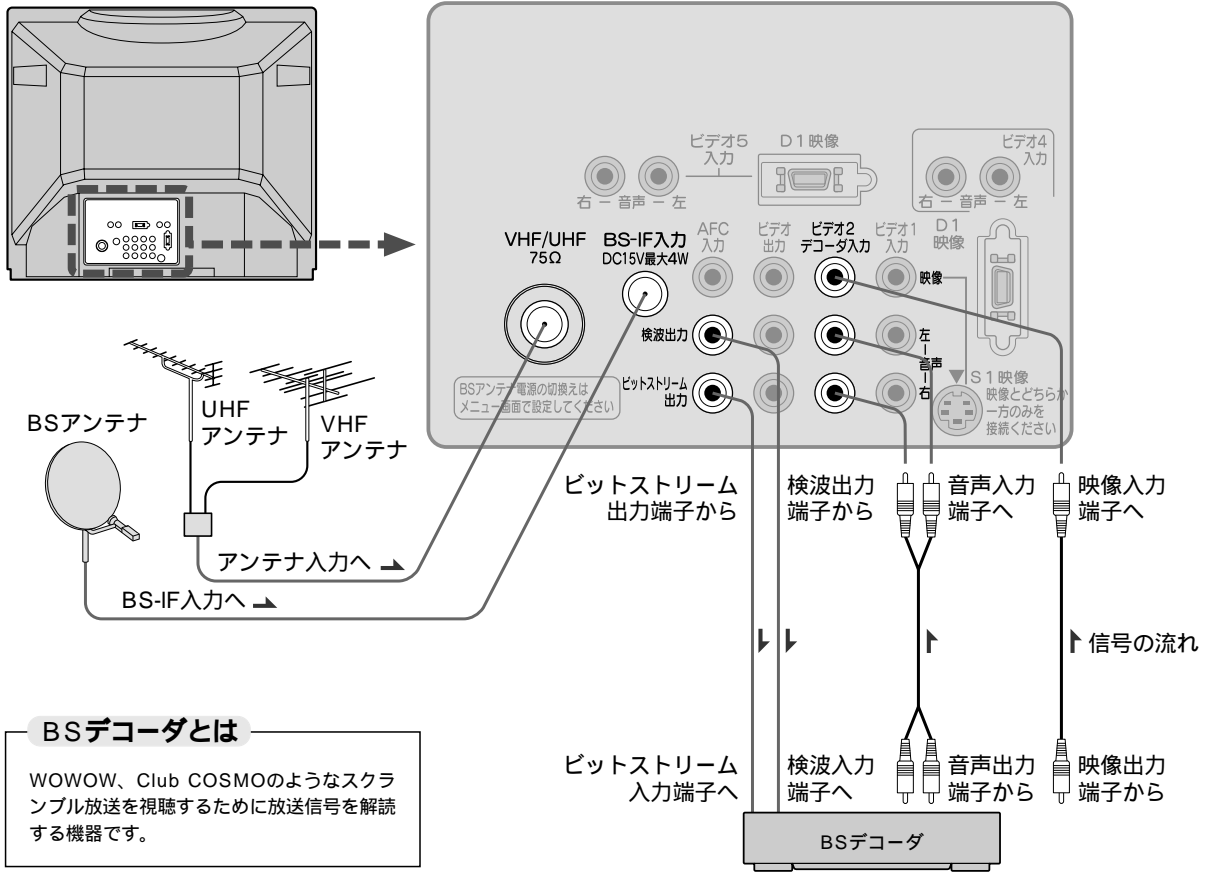
- BS放送を録画するときは、必ずBSロックを「オン」にしてください。
- ビデオの入力切換えは外部入力(L1、L2などの表示)を選んでから録画操作します。ビデオの録画操作についてはビデオの取扱説明書をご覧ください。
- スクラブル放送(WOWOW)のBSチャンネルを録画するときは、BSデコーダの電源を「入」にしてください。

WOWOWやClub COSMOを楽しむ

WOWOWやClub COSMOなどの有料スクランブル放送(電波を暗号化した放送)を楽しむときは、BSデコーダ(解読器)の接続とそれぞれの放送会社との契約が必要です。BSデコーダは共用できます。

BSデコーダと接続する

接続後 でデコーダ入力を、「自動」または「強制」にしてください。 **P.23**



BSデコーダとは

WOWOW、Club COSMOのようなスクランブル放送を視聴するために放送信号を解読する機器です。

スクランブル放送(WOWOW)を見る

- 1 BSデコーダの電源を入れる
- 2 BS5チャンネルを選ぶ
- 3 BSデコーダの音声選択ボタンと二重音声ボタンで、テレビ/独立音声または二重音声を選ぶ
 - テレビの を押しても表示は出ますが、音声は切りかわりません。
 - BSデコーダの音声選択ボタンで選ぶ音声は、テレビのメニュー機能(音声選択)で選んでいる音声にしてください。

お願い!

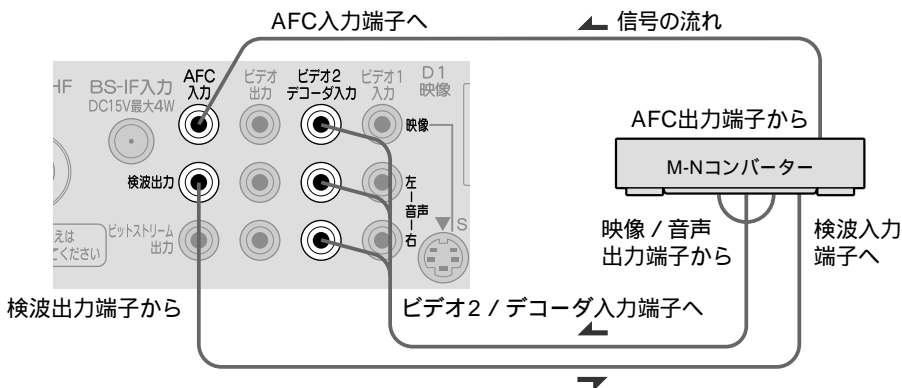
- BSデコーダの操作については、BSデコーダの取扱説明書をご覧ください。
- BSビデオをつないでスクランブル放送を見る(または録画する)場合は、BSビデオの種類によって接続方法が異なります。接続についてはBSビデオの取扱説明書をご覧ください。
- スクランブル放送の音声のみを聴くとき(Club COSMO)でも、デコーダ入力端子の音声入力端子だけでなく、映像入力端子もBSデコーダと接続してください。

WOWOWやClub COSMOを楽しむ
BSのスクランブル放送を録画する
システムアップして楽しむ

アナログハイビジョン放送(BS9)を見る

このテレビはM-N MUSE-NTSCコンバーターを接続することにより、アナログハイビジョン放送を見ることができます。ハイビジョン放送受信時の画質は現行放送(NTSC方式)と同等になります。

M-N(MUSE-NTSC)コンバ - タ - との接続



ハイビジョン放送(BS9チャンネル)を見るとき

- 1 M-Nコンバーターの電源を入れる
- 2 BS9チャンネルを選ぶ

メモ

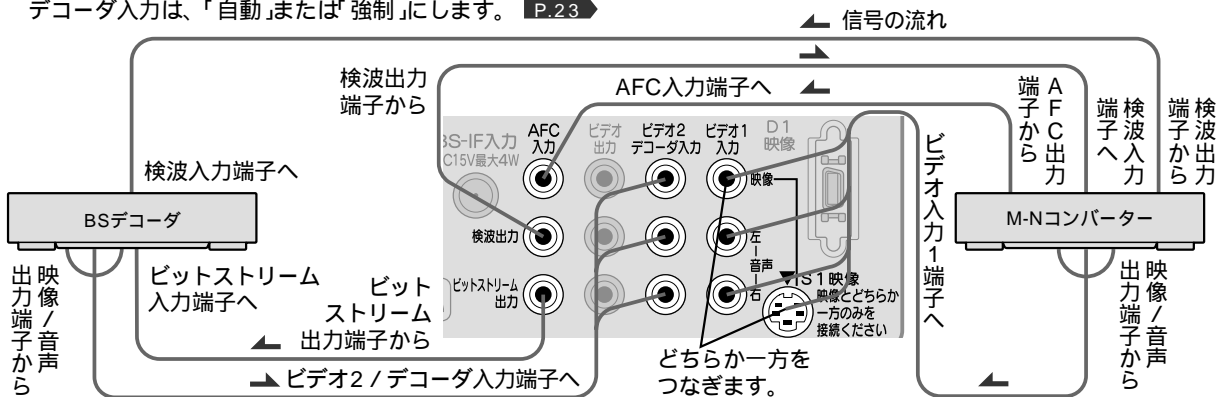
- M-Nコンバーターの画面サイズの設定は、「フル」をおすすめします。
- 必要に応じてM-Nコンバーターで音声を切替えます。

お願い!

M-Nコンバーターの操作については、M-Nコンバーターの取扱説明書をご覧ください。

M-Nコンバ - タ - 、BSデコーダとの接続

M-Nコンバーターはビデオ入力1端子に、BSデコーダはビデオ2 / デコーダ入力端子に接続してください。デコーダ入力は、「自動」または「強制」にします。 **P.23**



ハイビジョン放送(BS9チャンネル)を見るとき

- 1 M-Nコンバーターの電源を入れる
- 2 BS節電を「オフ」にする
くわしくは、右の「BS節電について」をご覧ください。
- 3 BS9チャンネルを選ぶ
- 4 **AVリモ**を押して、「ビデオ1」に切替える

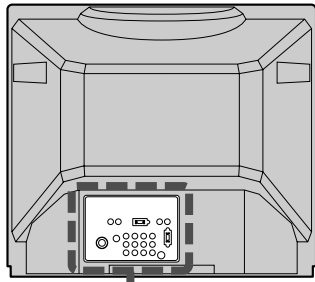
BS節電について

BS節電とは、BS放送を見ていないときやBS放送を録画していないときに節電する機能です。工場出荷時は「オン」になっています。上記の接続をした場合、次の手順で「オフ」に切替えてください。

- 1 **メニュー**を押す
- 2 **▲▼**で「BS設定」を選び、**決定**を押す
- 3 **▲▼**で「BS節電」を選び、**決定**を押す
- 4 **◀**または**▶**を押して、「BS節電 オフ」にする
- 5 **メニュー**画面を終えるには、**メニュー**を押す

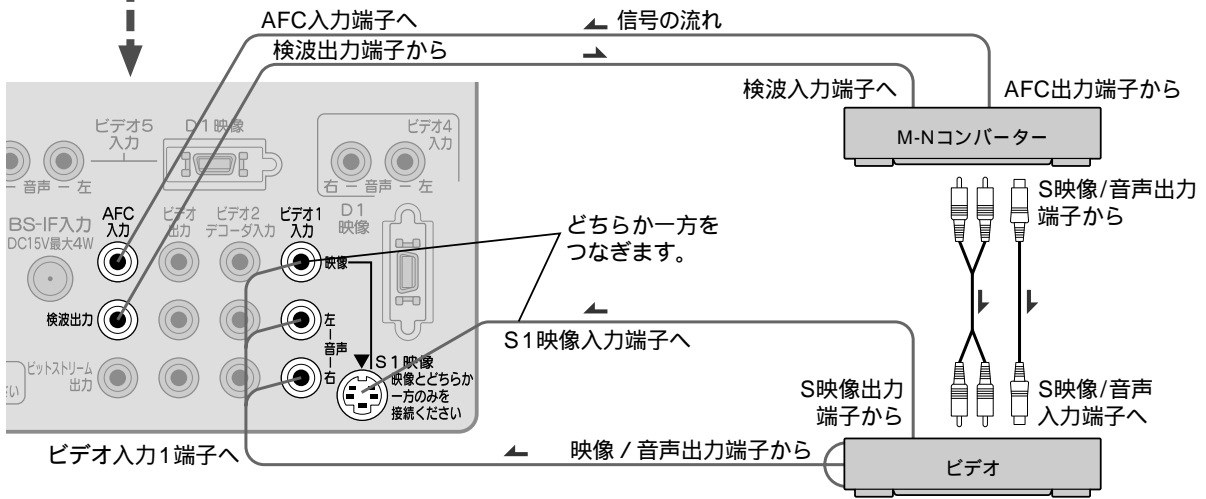
アナログハイビジョン放送(BS9)を録画する

BSチューナーを内蔵しているビデオも、内蔵していないビデオも同じ接続です。



MUSEとは

情報量の多いハイビジョンの信号を圧縮して家庭に送るための技術をMUSE方式といいます。圧縮された信号をM-N (MUSE-NTSC)コンバーターで変換することにより、このテレビでアナログハイビジョン放送を見ることができます。

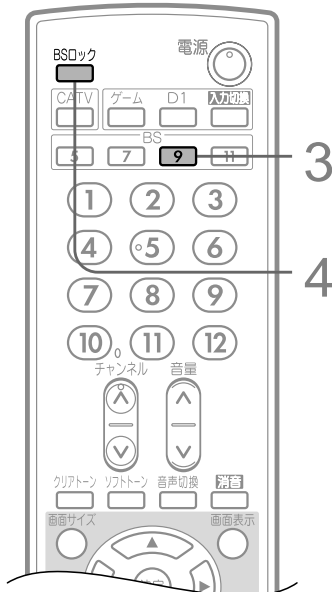


お願い! M-Nコンバーターの映像 / 音声出力端子をビデオの映像 / 音声入力端子に直接接続してください。

アナログハイビジョン放送を録画する

システムアップして楽しむ

録画のしかた



- 1 M-Nコンバーターの電源を入れる
- 2 M-Nコンバーターで音声を切替える
- 3 BS9チャンネルを選ぶ
- 4 **BSロック** を押して、「BSロック オン」にする
- 5 ビデオの録画操作をする

録画が終わったら、

BSロック を押して「BSロック オフ」にしてください。

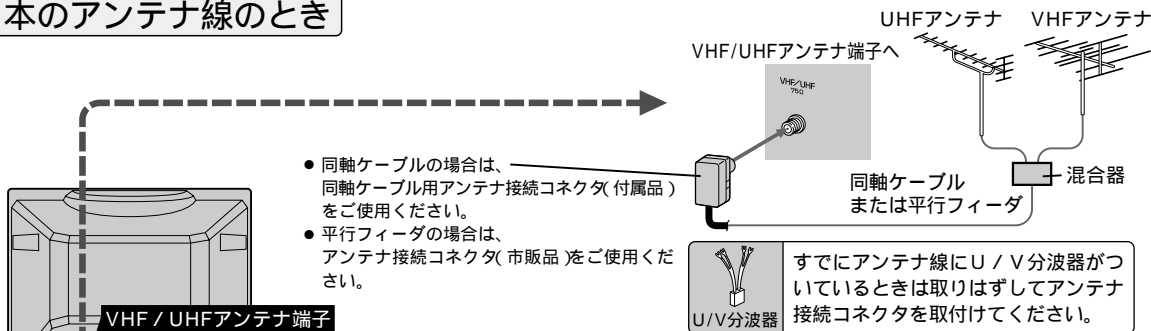
VHF/UHFアンテナをつなぐ

アンテナ線のつなぎかたはアンテナ線の形状によって異なります。下図と次ページを参考にしてあてはまる接続をしてください。

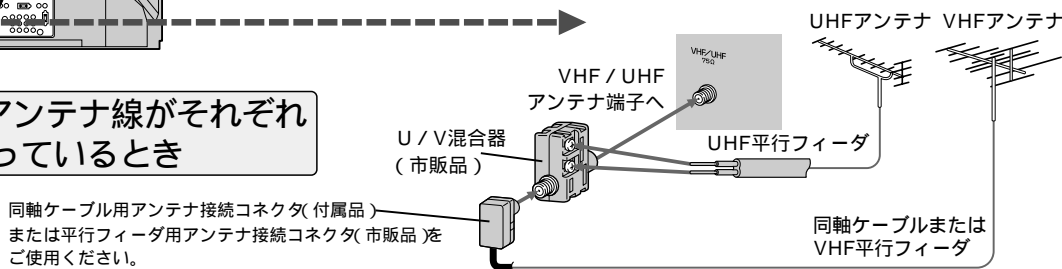
お願い! アンテナ線の接続には、同軸ケーブルのご使用をおすすめします。

アンテナ線のつなぎかた

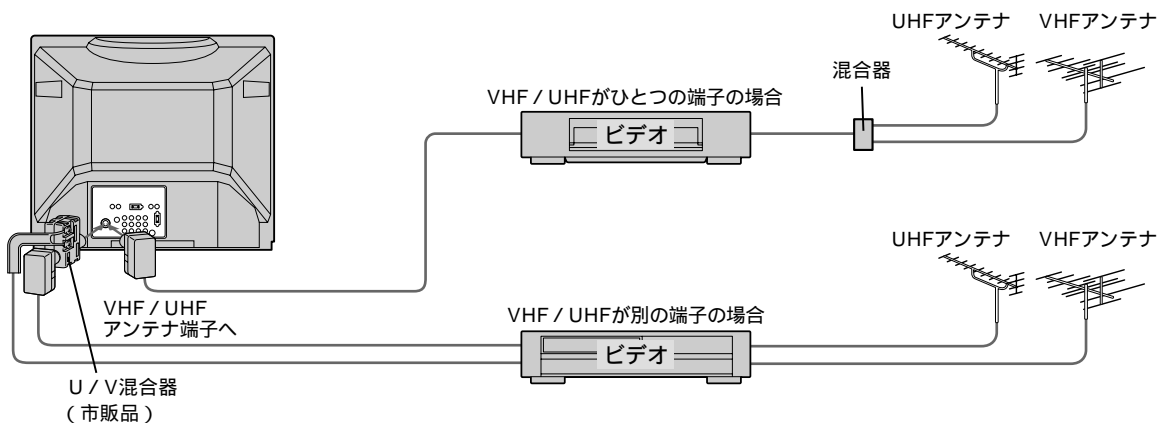
1本のアンテナ線するとき



2本のアンテナ線がそれぞれ別になっているとき

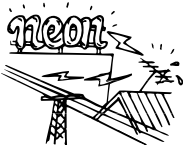


ビデオを通して接続するとき



アンテナの場所

妨害電波の影響をさけるため交通の煩雑な道路、電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離してください。万が一アンテナが倒れた場合の事故を防ぐためにも有効です。なおアンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください。



アンテナの定期的な点検・交換を

アンテナは屋外にあるため傷みややすく性能が低下します。映りが悪い時は販売店にご相談ください。

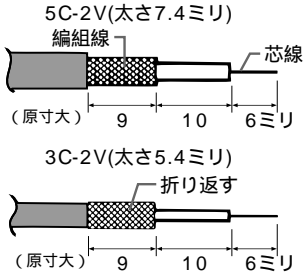


コネクタへのつなぎかた

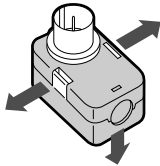
加工が终れば線を軽くひっぱり接続を確かめます。

同軸ケーブルのつなぎかた

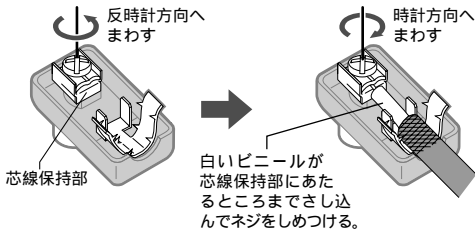
1 ケーブルの加工をする。



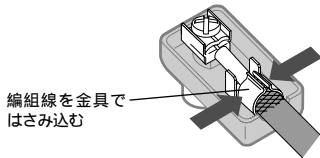
2 ツメの部分を引しながらコネクタカバーをあける。



3 芯線保持部のネジをドライバでゆるめて、芯線を差し込んだあと、ネジをしめつける。

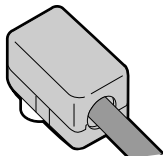


4 ラジオペンチで金具を曲げてケーブルを固定する。



お願い! 芯線と編組線が接触しないこと。映像と音が乱れます。

5 コネクタカバーをしめる。

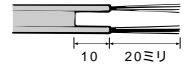


平行フィーダのつなぎかた

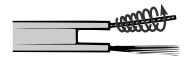
金具 金具がついている場合は①～③の加工は必要ありません。

VHF平行フィーダのとき

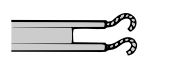
1 フィーダの加工をする。



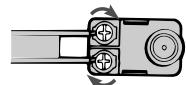
2 2本の芯線をよじる。



3 芯線の形をととのえる。



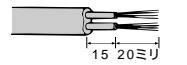
4 コネクタの端子をドライバでゆるめ、芯線を巻きつけネジをしめつける。



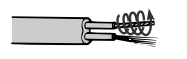
アンテナ接続コネクタ (市販品)

UHF平行フィーダのとき

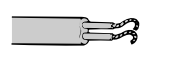
1 フィーダの加工をする。



2 2本の芯線をよじる。

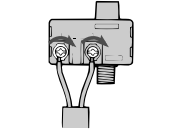


3 芯線の形をととのえる。



4 U/V混合器のUHF端子をドライバでゆるめ、芯線を巻きつけネジをしめつける。

U/V混合器 (市販品)



お願い!

- 2本の芯線が接触しないこと。映像と音が乱れます。
- 平行フィーダで接続すると、映像にノイズが入ることがありますので、できるだけ同軸ケーブルでの接続をおすすめします。
- U/V混合器のフィーダの加工の長さは、あくまでもめやすです。くわしくは、U/V混合器の取扱説明書をご覧ください。

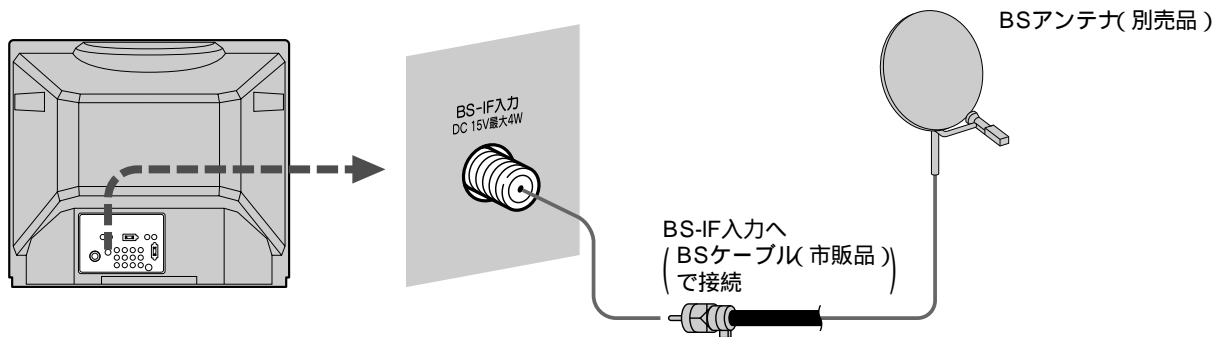
⚠ 注意

ケーブルの加工時やコネクタとの接続時に、けがをしないようご注意ください。

BSアンテナをつなぐ

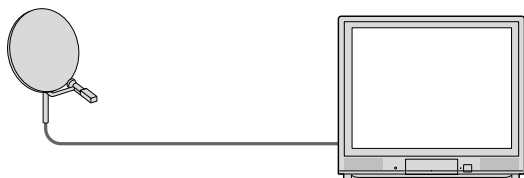
BS放送を受信するには、BSアンテナ(BSコンバーター付)が必要です。
BS放送は、従来のVHF / UHFアンテナでは受信できません。

- BSアンテナの設置には、技術と経験が必要です。
BSアンテナをお買上げの販売店にご相談ください。設置のしかたについては、BSアンテナの取扱説明書をご覧ください。
- BSアンテナが正しい方向や角度でないと、BS放送は見られません。
BSアンテナの取扱説明書をよく読んで、方向・角度を調整してください。
- BSアンテナをつなぐときは、テレビの主電源を切ってください。



BSアンテナの接続先 (A ~ C) によって、メニュー画面で
アンテナ電源の設定を選んでください。 P.41 工場出荷設定は「オフ」になっています。

A BSアンテナにこのテレビだけを接続の場合

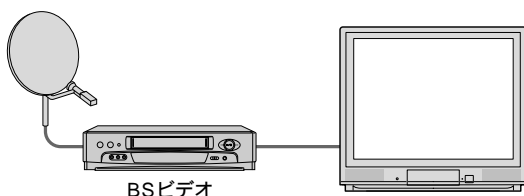


アンテナ電源を「連動」に設定します。電源はテレビから供給します。

お知らせ

BSアンテナの方向や角度の調整については、 P.41 「BSアンテナ設定をする」

B BS機器2台(BSテレビとBSビデオの組合せ)以上とBSアンテナの接続の場合

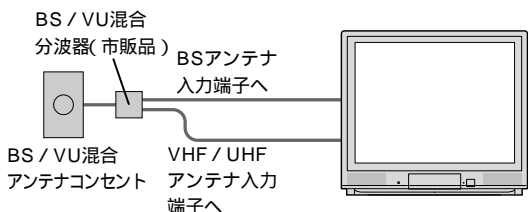


アンテナ電源を「オフ」にします。電源はBSビデオから供給します。

メモ

BSアンテナ出力のないBSビデオとつなぐ場合は、全端子電流通過型のBS分配器(別売品)で、このテレビとBSビデオをそれぞれ別につないでください。この場合、テレビのアンテナ電源を「連動」に設定します。くわしくは、BSビデオの取扱説明書をご覧ください。

BS / VU混合分波器(別売品)を使用して接続します。



アンテナ電源を「オフ」にします。電源は供給しません。

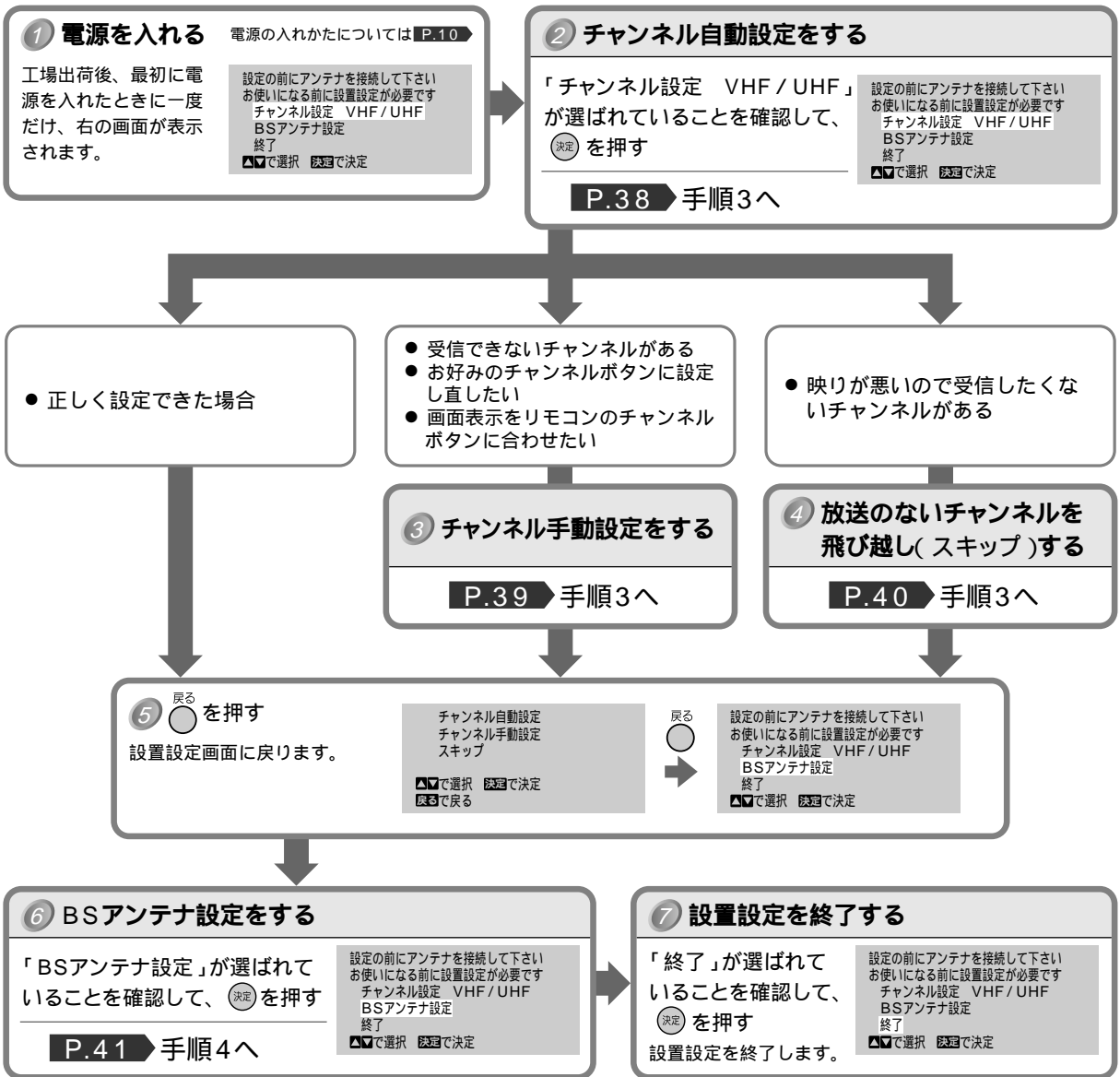
メモ

BSアンテナコンセントにBS単独で配線されている場合は、BS / VU混合分波器は必要ありません。

お使いになる前に設置設定が必要です

テレビを正しく見るために、画面の指示に従って、設置設定(チャンネル設定/BSアンテナ設定)を行ってください。設置設定は、VHF/UHFアンテナとBSアンテナを接続したあとで、必ず放送のある時間帯に行ってください。

設置設定の進めかた



お使いになる前に設置設定が必要です
BSアンテナをつなぐ

正しくきちんと映す
ための接続と初期設定

CATV(ケーブルテレビ)放送について

このテレビではCATV13チャンネルから38チャンネル(C13~C38)の放送を受信することができます。(受信はサービスの行われている地域のみ可能です。)

CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブル放送の受信には、ホームターミナル(アダプター)が必要です。くわしくはCATV会社にお問合わせください。

共同受信の場合について

マンションなどで共同受信(壁にアンテナコンセントがある)の場合、どんな放送が受信できるか、管理人または管理会社にお問合わせください。

チャンネル表示と画面の内容が一致しないときは、チャンネルの手動設定で設定をし直すことができます。 P.39~40

アナログ周波数変更について

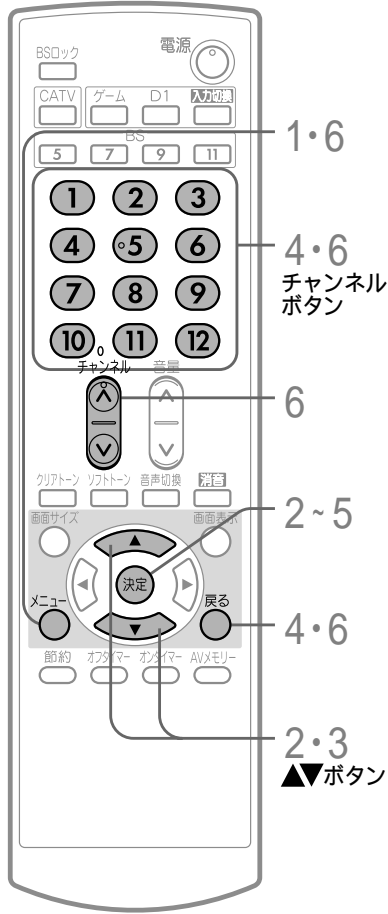
(アナアナ変更・アナアナ変換)

アナログ周波数変更とは、地上デジタル放送がUHF帯域で送信されるため、現行のUHFチャンネルを別のUHFチャンネルに移動させる「アナログ受信対策」を行うことです。アナアナ変更やアナアナ変換と呼ばれることもあります。

チャンネル設定をする

工場出荷後、最初に電源を入れたときは「設置設定」画面から、すでに設置設定済みのときや、テレビ放送局が異なる地域への引っ越しの場合は「メインメニュー画面」から、次の手順でチャンネル設定とBSアンテナ設定 **P.41** をします。チャンネルは24個まで設定することができます。

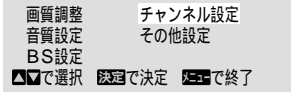
チャンネル自動設定をする



「設置設定」時は「メニューで終了」は表示されません。正しく設定してから「設置設定」を終了してください。

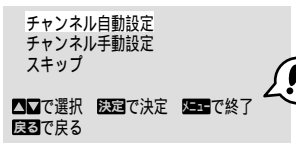
1 **メニュー**を押す

2 ▲▼で「チャンネル設定」を選び、**決定**を押す



3 ▲▼で「チャンネル自動設定」を選び、**決定**を押す

設置設定
ここから



ご家庭のアンテナで受信している場合

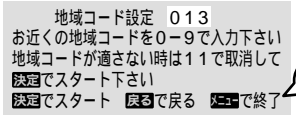
ケーブルテレビまたはマンションなどで共同受信している場合、「アナログ周波数変更(アナアナ変更・アナアナ変換)」された地域にお住まいの場合は手順4は行わず、手順5へ進んでください。

4 「地域コード一覧表」**P.36~37**を見る

お住まいの地域に最も近い都市名で、チャンネルボタン、放送局、受信チャンネルのすべてが一致しているかどうかを確認してください。

すべてが一致している場合

チャンネルボタン**①**~**⑩**で「地域コード」を入力して、**決定**を押す

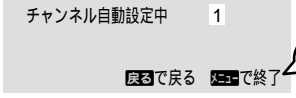


たとえば東京(013)を入力するときは、**⑩**(0) **①** **③**と押します。

間違えたときは、**⑪** 取消を押して入力し直してください。

チャンネル自動設定がスタートします。自動設定中は音声が消えます。また、ノイズ(ざらざらした画面)になることがあります。チャンネル自動設定が終るまで、しばらくお待ちください。

- 自動設定中に **戻る** を押すと、チャンネル自動設定を中断できます。



一致しなかった場合、わからない場合

手順5へ

次ページへつづく

メモ

- 地域コードを入力してチャンネル自動設定をする、
 - ・リモコンのチャンネルボタン**①**~**⑫**に「地域コード一覧表」に従って自動的に設定されます。
- 地域コードを入力せずに(地域コード「- - -」)でチャンネル自動設定をする、
 - ・リモコンのチャンネルボタン**①**~**⑫**のうちVHF放送のないボタンにUHF放送などが自動的に設定されます。
 - ・チャンネルボタン**①**または**②**に放送のないチャ

- ンネルが設定されます。この放送のないチャンネルは、AV出力端子のない機器(ゲーム機など)を接続して見るときに使用します。(CATV放送が視聴できる地域では、このようにならないことがあります。)
- ・受信できる放送チャンネルが多い場合、チャンネルボタン**⑫**まで順に自動設定されたあと、ひきつづきC1~C12に自動設定が行われます。
- 設定したチャンネルは、**①**~**⑫**またはチャンネル**AV**で選局できます。

**ケーブルテレビまたはマンションなどで共同受信している場合
「アナログ周波数変更(アナアナ変更・アナアナ変換)」された地域にお住まいの場合**

手順4で「地域コード一覧表」が一致しなかった場合、わからない場合は手順5を行ってください。手順4を行った場合は、手順5は必要ありません。

**5 「地域コード」を入力せずに
(「 - - - 」のままで) **決定** を押す**

入力してしまったときは、
II **取消** を押すと「 - - - 」になります。

地域コード設定 ---
お近くの地域コードを0-9で入力下さい
地域コードが適さない時は11で取消して
戻るでスタート下さい
戻るでスタート 戻るで戻る 決定で終了

チャンネル自動設定中 1
戻るで戻る 決定で終了

自動設定中は音声が消えます。また、ノイズ(ざらざらした画面)になることがあります。チャンネル自動設定が終わるまで、しばらくお待ちください。

**6 自動設定が終って右の画面が表示されたら、
チャンネルボタン **1** ~ **12** やチャンネル **△**/**▽** を
押してみて、正しく設定されたかどうかを確認する**

自動設定が終了しました
チャンネルを確認して下さい
戻るで戻る 決定で終了

正しく設定できた場合

「設置設定」時 **戻る** を押して、 **P.35** **5** へ進む

「メインメニュー画面」からの設定時 **メニュー** を押す これでチャンネル自動設定は完了です。

正しく設定できなかった場合

- 戻る** を押す
- 受信できないチャンネルがある
 - お好みのチャンネルボタンに設定し直したい
 - 画面表示をリモコンのチャンネルボタンに合わせたい
 - 映りが悪いので受信したくないチャンネルがある.....「放送のないチャンネルを飛び越しする」 **P.40** 手順3へ
- 「チャンネル手動設定をする」 **P.39** 手順3へ

チャンネル手動設定をする

リモコンのチャンネルボタンを押して、放送のない空き番号にUHF放送などお好みのチャンネルを設定する方法です。
「チャンネル自動設定」で電波状態により正しく設定できなかった場合も、「チャンネル手動設定」を行ってください。
例：リモコンのチャンネルボタン **9** を押したときにUHF放送の32チャンネルが映るようにする

1 **メニュー** を押す

画質調整 チャンネル設定
音質設定 その他設定
BS設定
△▽で選択 決定で決定 決定で終了

2 **▲**/**▼** で「チャンネル設定」を選び、 **決定** を押す

チャンネル自動設定
チャンネル手動設定
スキップ
△▽で選択 決定で決定 決定で終了
戻るで戻る

3 **▲**/**▼** で「チャンネル手動設定」を選び、 **決定** を押す

設置設定
ここから

4 チャンネルボタン **9** を押す

CATV放送のチャンネルを設定するときや、チャンネルボタン **1** から **12** に空き番号がないときは、**CATV** を押したあとチャンネルボタン **1** (および **2** から **12**) を押すと、「ボタン」の下にC1(C2からC12)と表示され、同様にチャンネルの設定ができます。

ボタン 選局 表示
9 9 9
チャンネル △▽ で設定
戻るで戻る 決定で終了

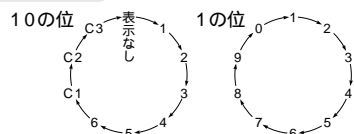
5 **▲**/**▼** で「選局」の下に「32」を表示させる

▲ を押すと10の位が変わり、**▼** を押すと1の位が変わります。
「表示」の番号もいっしょに変わります。

ボタン 選局 表示
9 32 32
チャンネル △▽ で設定
戻るで戻る 決定で終了

手順5・6の「選局」と「表示」の番号の選びかた

- ボタンを押すごとに右のように切替わります。
- C1～C3はCATV放送のチャンネルを表示させるときに使います。
 - C1～C12のボタンに、UHF放送のチャンネルも設定できます。



次ページへつづく

チャンネル設定をする

正しくきちんと映す
ための接続と初期設定

チャンネル設定をする (つづき)

画面表示をリモコンのチャンネルボタンと合わせたいとき

手順5で表示させた番号と同じでよい場合は、手順6は行いません。

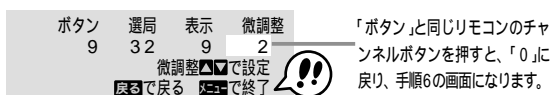
- 6 ◀▶で「表示」の下に「9」を表示させる
 ◀を押すと10の位が変わり、▶を押すと1の位が変わります。「表示」の番号だけが変わります。



放送局、中継局の送信周波数がずれているとき、および周波数をずらして見やすくするとき

通常は、手順7は行いません。色が消えたり、縞もようが出ていたり映像が不安定なときに、見やすくなる場合があります。

- 7 (決定)を押して、▲▼で見やすい画面になるように調整する



- 8 手動設定が終わったら、
 「設置設定」時……………戻るを押して、P.35 5へ進む
 「メインメニュー画面」からの設定時……メニューを押す これでチャンネル手動設定は完了です。

- チャンネルハVを使う場合は、下の「放送のないチャンネルを飛び越しする」の方法で、「ボタン 9 スキップしない」に設定してください。

放送のないチャンネルを飛び越し(スキップ)する

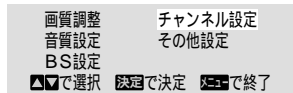
スキップの設定をしたチャンネルはチャンネルハVで選局するときに飛び越します。スキップの設定は、チャンネル設定をしたあとに行ってください。次のチャンネルは工場出荷時にスキップされています。

13~62チャンネル、C13~C38チャンネル BS1、BS3、BS13、BS15チャンネル

例：チャンネルボタン5をスキップさせる

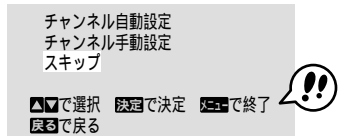
- 1 メニューを押す

- 2 ▲▼で「チャンネル設定」を選び、(決定)を押す

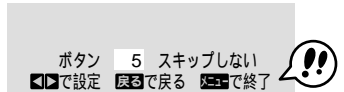


- 3 ▲▼で「スキップ」を選び、(決定)を押す

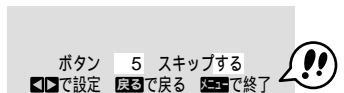
設置設定
 ここから



- 4 チャンネルボタン5を押す



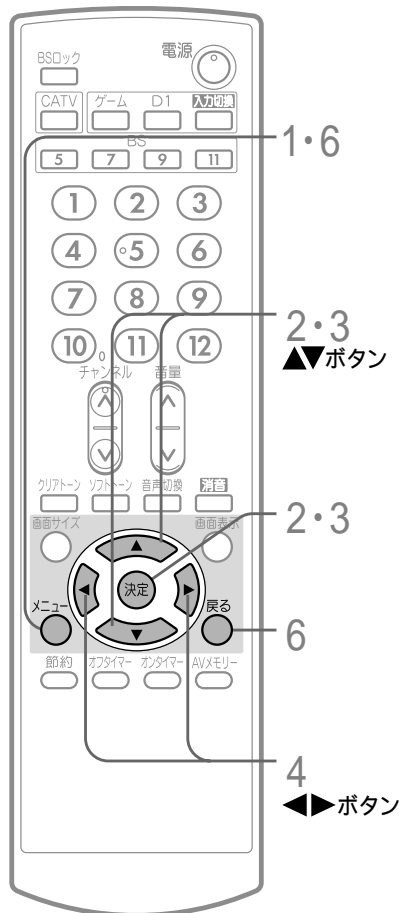
- 5 ◀または▶を押して、「スキップする」を選ぶ



- 6 手動設定が終わったら、
 「設置設定」時……………戻るを押して、P.35 5へ進む
 「メインメニュー画面」からの設定時……メニューを押す これでスキップの設定は完了です。
 スキップを解除するときは、
 手順1~4を行って、5のときに「スキップしない」を選びます。

BSアンテナ設定をする

BSアンテナの接続先 **P.34** によって、アンテナ電源の設定を選んでください。
アンテナレベルはBSアンテナ設置時のBS入力レベルの確認や、受信中に映りが悪くなったときの確認に利用します。



- 1 **メニュー** を押す
- 2 **▲▼** で「BS設定」を選び、
決定 を押す

画質調整	チャンネル設定
音質設定	その他設定
BS設定	

▲▼で選択 **決定**で決定 **戻る**で終了
- 3 **▲▼** で「BSアンテナ設定」を選び、**決定** を押す

音声選択	
デコーダ入力	
BSアンテナ設定	
BS節電	

▲▼で選択 **決定**で決定 **戻る**で終了 **戻る**で戻る

BSアンテナの接続先によって、アンテナ電源の設定を選びます。

- 4 **◀または▶** を押して選ぶ

共同受信の場合はオフにしてください	
BS11.....	0 0
アンテナ電源	オフ

押すごとに 連動 **◀▶** オフ と切りかわります。
接続先とアンテナ電源については、 **P.34**

▶▶で設定 **戻る**で戻る **戻る**で終了

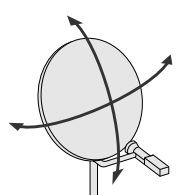
BSアンテナ設置時のBS入力レベルの確認や、映りが悪くなったときの確認をします。

- 5 アンテナレベルの緑色の数値が最大になるようにアンテナを動かす

共同受信の場合はオフにしてください	
BS11 40 50
アンテナ電源	連動

緑色 この値が赤色の値に近づくようにアンテナを動かす。

赤色 アンテナレベルモードにしてから入ってきた電波の中で最大の入力レベル。これを目安にしてアンテナの方向を決める。**最大値が入力されるよう、アンテナを動かしてください。**



- 6 BSアンテナ設定が終わったら、
「設置設定」時..... **戻る** を押して、 **P.35** **7** へ進む
「メインメニュー画面」からの設定時..... **メニュー** を押す
これでBSアンテナ設定は完了です。

!! 「設置設定」時は「メニューで終了」は表示されません。正しく設定してから「設置設定」を終了してください。

BSアンテナ設定をするための接続と初期設定
正しくきちんと映す

お願い!

アンテナ電源の設定中やBSアンテナの調整中に受信しているBSチャンネルが白黒放送のときに、画面が乱れることがあります。この場合、他のBSチャンネルを選局してください。

お知らせ

BSアンテナやBSケーブル、ブースターの劣化や不具合などにより、テレビの保護回路がはたらき、アンテナ電源の設定が自動的に「オフ」に切りかわることがあります。

メモ

- アンテナレベルは、天候などの影響を受け、数値は上下することがあります。
- アンテナレベルの数値はアンテナ設置の目安であり、受信C/N比(受信信号電力対雑音電力比)を表すものではありません。

故障かな?と思ったら

以下のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

	このようなときは...	ここをお調べください	参照ページ
電源	電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグが抜けていませんか。 ● 主電源が「切」になっていませんか。 ● リモコンで電源を入れてみてください。 	10
	急に電源が切れた。 または入った。	<ul style="list-style-type: none"> ● 無操作節電、無信号節電が「オン」になっていませんか。 ● オフタイマーまたはオンタイマーの設定がされていないか確認してください。 	21 12
リモコン	リモコンで操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ● リモコンの乾電池の⊕ ⊖ が逆に入っていませんか。 ● テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。 ● テレビのリモコン受光部に強い照明などが当たっていませんか。 	7
	チャンネルハ V ボタンで、 特定のチャンネルだけ選べない。	<ul style="list-style-type: none"> ● スキップされていませんか。 ● 選みたいチャンネルのスキップを解除してください。 13～62チャンネル、C13～C38チャンネル、BS1・BS3・BS13・BS15チャンネルは工場出荷時にスキップされています。 	40
テレビを見ているとき	映像も音も出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● ビデオ入力端子と入力切換ボタンの操作が合っていますか。 ● 外部機器の接続コードが外れていませんか。 	25～26
	映像は出るが、音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● ヘッドホン端子にヘッドホンが差込まれていませんか。 	9
	ビデオを見ているときに、 映像や音が乱れる。	<ul style="list-style-type: none"> ● ビデオの入力切換をこのテレビと接続している外部入力を選んで、ビデオの映像を見ると、映像や音が乱れることがあります。 ● 録画するとき以外は、ビデオの入力切換をこのテレビと接続している外部入力にするのをやめてください。 	24
	ビデオを見ているときに、片 側のスピーカから音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● ビデオ入力端子の接続コードが外れていないか調べてください。 	
	音量目盛に対して、 音が大きいです。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「クリアトーン オン」になっていませんか。 ● 「オン」では、通常より音量が大きくなります。 	19
	ステレオ放送がモノラルになる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「モノラルオン」になっていませんか。 	11
	音声に異音が入ったり 映像にノイズが出る。	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビや接続機器の近くで携帯電話を使用していませんか。 ● 携帯電話をテレビから離して使用してください。 	
	映りが悪い。	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナ接続コネクタへのつなぎかたを確認してください。 ● アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 ● アンテナが風でこわれたり、まがったりしていませんか。 ● アンテナは正しい方向に向いていますか。 ● ビデオを接続しているときに、ビデオのテレビ/ビデオ切換がビデオになっていませんか。 ● ビデオ1またはビデオ3のとき、映像とS1映像の両方をつないでいませんか。 ● 映像の調節を確認してください。 ● チャンネルの設定をやり直してください。 	32～33 25 18～19 38～40
	色のしまが出る。 色が消える。	<ul style="list-style-type: none"> ● 他のテレビやラジオ、パソコン、テレビゲームなどや、無線局などからの妨害電波が考えられます。 ● アンテナの位置、高さ、方向を調節して改善できる場合がありますが、どうしても避けられない場合はお買上げの販売店へご相談ください。 	
	色がつかない。 色がおかしい。	<ul style="list-style-type: none"> ● 色のこさの調節をしてください。 ● 色あいの調節をしてください。 ● チャンネルの設定をやり直してください。 	18～19 18～19 38～40
ときどきはんてんが出る。	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動車、オートバイ、電車、ヘアドライヤーなどからの妨害電波が入っています。 ● アンテナを原因となるものから離してください。 		

	このようなときは...	ここをお調べください	参照ページ
テレビを見ているとき	二重三重に映る。	●ビルなどで反射した電波が入っています。 アンテナの位置、高さ、方向などを調節してください。	
	画面の高さが圧縮されて、上下に黒い帯が出る。	●画面サイズが「フル」になっていませんか。 画面サイズボタンを押して、「ノーマル」を選んでください。	15
	画面が暗い。	●節約モードになっていませんか。 ●AVメモリーが変更されていませんか。 ●映像の調節を確認してください。	14 16 18～19
	画面が部分的に色づく。 画面が傾く。	●電源を入れたままテレビの向きを変えたり、テレビの横に一般のスピーカを置いたりすると、画面に色むら(画面が部分的に色づく現象)が出たり、傾くことがあります。 このようなときは電源を切って約10分間放置し電源を入れ直すと、色むらが消えます。ただし磁気の影響が強い場所(鉄筋コンクリート住宅、高圧電線の近くなど)では完全に直らない場合があります。一般のスピーカなどは遠ざけてください。	
	画面に マークが出る。	●「ソフトトーン オン」になっていませんか。	19
	リモコンのチャンネルボタンの番号と画面の表示がちがう。 チャンネル表示が消えない。	●チャンネル手動設定で表示を合わせることができます。 ●画面表示ボタンを押してみてください。	39～40 8
異音が生ずるとき	電源を入れたとき、「カチッ」や「ブーン」と音がする。	●地磁気などを除く消磁回路の動作音です。 テレビに影響はありません。	
	テレビからときどき「ビシッ」と音がする。	●室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮するときに発生する音です。 電源を切った状態でもなります。 画面や音声に異常がなければ心配ありません。	
BS放送のとき	BS放送が映らない。	●アンテナ電源が「連動」になっていませんか。 ●BSアンテナやBSケーブル、ブースターの劣化や不具合などにより、テレビの保護回路がはたらき、アンテナ電源の設定が自動的に「オフ」に切り換わることがあります。 ●BSアンテナとの接続状態を確認してください。 ●スクランブル放送をしているBSチャンネルを選んでいる場合、デコーダの電源は入っていますか。 ●BSデコーダはデコーダ入力端子に接続していますか。 ●BSデコーダを接続していないときは、デコーダ入力の設定が「使用しない」になっていませんか。 ●BSアンテナ線を分配器で増設されているときは、「電流通過型」をお使いくださることをお勧めします。	41 34 29 23 34
	BSチャンネルが選べない。	●BSロックが「オン」になっていませんか。	28
	BS放送の映りが悪い。	●アンテナの方向が強風や衝撃で正しい方向からはずれていませんか。 ●アンテナへの積雪や雨、雷雲などによる電波の減衰が原因となることがあります。 ●特にBS9(ハイビジョン放送)は、アンテナや天候などにより感度が悪くなることがあります。	
	BS放送のとき音が出ない。	●Aモードで独立音声放送がないときに独立音声を選ばれていませんか。	22
	BS放送のとき音声を選べない。	●スクランブル放送の音声はBSデコーダ側で選んでいますか。	29
	BS放送の録画がうまくできない。	●主電源を切っていませんか。 ●ビデオの入力切換は外部になっていますか。 ●BSロックが「オフ」になっていませんか。	28

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら

BSアンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な受信障害。

- BS放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、アンテナに雪が付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が入ったり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。

こんな表示が出たときは

	このようなときは...	ここをお調べください	参照ページ
テレビ(地上波)が映らないとき	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">アンテナをチェックして下さい</div> 放送が送られていない時間帯も、この表示が出ることがあります。	放送がないとき。 チャンネル設定が合っていないとき。	<ul style="list-style-type: none"> ● 放送のあるチャンネルを選んでください。 ● チャンネル設定をやり直してください。 38 ~ 40
		アンテナに異常があるとき。	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナの接続部や、アンテナを調べてください。 32 ~ 33
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> アンテナ電源をチェックして下さい BS11..... 0 0 アンテナ電源 オフ [設定]で設定 [戻る]で戻る </div>	放送がないとき。 アンテナ電源が「連動」になっていないとき。	<ul style="list-style-type: none"> ● 放送のあるチャンネルを選んでください。 ● アンテナ電源の設定を「連動」にしてください。 41
BS放送が映らないとき		アンテナに異常があるとき。	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナの接続部や、アンテナを調べてください。 34
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> デコーダの電源をチェックして下さい デコーダを使用しない時はデコーダ入力を使用しないに設定下さい </div>	BSデコーダを使わないとき。	<ul style="list-style-type: none"> ● デコーダ入力の設定を「使用しない」にしてください。 23

用語の説明

アナログ周波数変更(アナアナ変更・アナアナ変換)

地上デジタル放送がUHF帯域で送信されるため、現行のUHFチャンネルを別のUHFチャンネルに移動させる「アナログ受信対策」を行うことです。

コンポーネント映像

色土士の干渉を避けるために、映像信号を輝度・赤系統・青系統の3つの信号(緑系統は3つの信号から自動算出)に分けて、それぞれの専用回路で信号を処理したあと、画面に映すときに合成して映像にします。色のキレ、ちらつき感が改善され、より自然に近い映像を楽しむことができます。

スクランブル放送

電波の信号を不規則に並べ変えて、そのままで見られないようにしている放送です。

BS放送

衛星放送(Broadcasting Satellite) 放送衛星から直接家庭に向けて行われている放送です。

BSデジタル放送/地上デジタル放送

BSデジタル放送/地上デジタル放送を視聴するには、専用のBSデジタル/地上デジタルチューナーが必要です。

デジタル放送の特長

- ・高画質・高音質
- ・1つの放送電波に複数のチャンネルを送ることができる
- ・映像や音声だけでなく、文字や図形なども送ることができる

D端子

デジタル放送のチューナーなどとコンポーネント接続ができる業界で統一された映像端子です。コンポーネント映像信号と走査方式などの制御信号を1本のケーブルで接続できます。このテレビにはD1映像端子が搭載されており、走査線数525本のインターレース方式(525i)の映像フォーマット(現行放送と同じ)に対応しています。画面サイズ制御信号があるときは、自動的に画面サイズが切り替わります。

DNR

NTSC映像(現行の地上波放送、BS放送、ビデオ入力1~3の映像)で、映像信号のノイズ量を自動検出し、ノイズ除去動作を行います。ノイズの程度によって除去量も変化します。

D1映像

コンポーネント映像の525(480i)に対応し、制御信号により、信号フォーマット、画面サイズを識別できます。

M-N(MUSE-NTSC)コンバーター

MUSE方式のハイビジョン放送を現行の放送方式(NTSC方式)に変換するための機器です。画質はNTSC方式と同等になります。

S1映像

S映像(Y/C分離映像)の信号に16:9の映像を自動判別する信号を重ね合わせた信号をS1映像信号といいます。S1映像対応(S1映像端子がある)ビデオを接続して16:9の映像を見るときは、自動的に横長の映像(「フル」)になります。

索引/テレビの上手な使いかた

索引

あ

明るさ調節……………18~19
アナログ周波数変更
(アナアナ変更・アナアナ変換)……………35, 44
アンテナ電源……………34, 41
アンテナの接続……………32~34
アンテナレベル……………41
色あい調節……………18~19
色のこさ調節……………18~19
色むら……………43
映像調節……………18~19
オフタイマー(ボタン)……………8, 12
音質設定……………17~19
音声切換(ボタン)……………8, 11
音声選択(BS)……………22
オンタイマー(ボタン)……………8, 12
音量(ボタン)……………8~10

か

画質調整……………17~19
画質調節……………18~19
画面サイズ(ボタン)……………8, 15
画面表示(ボタン)……………8
共同受信……………35
クリアートン(ボタン)……………8, 18~19
ゲーム入力端子……………9, 13
ゲームボタン……………8, 13
決定ボタン……………8, 17
検波出力端子……………24, 29~31
高音調節……………18~19
高画質ワイドモード……………15
故障かな?と思ったら……………42~43
コントロール部……………9
コンポーネント映像……………44

さ

シネマ……………16
主音声……………11
主電源(ボタン)……………9~10
消音(ボタン)……………8
スキップ(の設定)……………40
スクランブル放送……………44
スタンダード……………16
スタンバイ/BSロック/
受像ランプ……………9~10
ステレオ放送……………11
設置設定……………35~41
節約(ボタン)……………8, 14

その他設定……………17
ソフトトーン(ボタン)……………8, 18~19

た

地域コード……………36~37
チャンネル(ボタン)……………8, 10
チャンネル入/出ボタン……………8~9
チャンネル自動設定……………35, 38~39
チャンネル手動設定……………35, 39~40
チャンネル設定……………17, 35~40
低音調節……………18~19
デコーダ入力……………23
デコーダ入力端子……………24, 29~30
テレビ音声(BS)……………22
電源(ボタン)……………8~10
独立音声(BS)……………22

な

二重音声放送(ニカ国語放送)……………11
入力切換(ボタン)……………8~9, 25
ノーマル……………15

は

ハイビジョン放送……………30~31
ハイブライト……………16
バランス調節……………18~19
ビットストリーム出力端子……………24, 29~30
ビデオ出力……………20
ビデオ出力端子……………24, 27~28
ビデオ入力1端子……………24~25, 30~31
ビデオ入力2端子……………24
ビデオ入力3端子……………9
ビデオ入力4端子……………24, 26
ビデオ入力5端子……………24, 26
副音声……………11
フル……………15
ヘッドホン端子……………9

ま

無信号節電……………21
無操作節電……………21
メインメニュー……………17
メニュー(ボタン)……………8, 17
戻るボタン……………8, 17
モノラルオン……………11
モノラル放送……………11
モノラルビデオとの接続……………25

ら

リモコン受光部……………9~10
リモコンの準備……………7

A、B、C……

AFC入力端子……………24, 30~31
AVメモリー(ボタン)……………8, 16
BS-IF入力端子……………24, 34
BSアンテナ設定……………35, 41
BS音声……………22
BS設定……………17
BS節電……………30
BSチャンネル(ボタン)……………8, 10
BSデコーダ……………23, 29~30
BSデジタル放送……………26, 44
BS放送……………10, 44
BS録画……………28
BSロック(ボタン)……………8, 28, 31
CATV(ケーブルテレビ)放送……………35
CATV(ボタン)……………8, 10
DNR……………18~19, 44
D端子……………44
D1映像……………44
D1(ボタン)……………8, 26
M-N MUSE-NTSC)コンバーター
……………30~31, 44
Club COSMO(SDAB放送)……………10, 22, 29
S1映像……………44
S1映像入力端子
……………9, 24~25, 30~31
VHF/UHFアンテナ端子……………24, 32
VHF/UHFアンテナの接続……………32~33
WOWOW……………10, 22, 29

記号

(音符マーク)……………19

索引/テレビの上手な使いかた
こんな表示が出たときは/用語の説明

キャビネットとブラウン管のお手入れ

- お手入れの際は電源プラグを抜いてください。
柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは水に薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り拭いてください。
- 水滴などがブラウン管表面を伝ってテレビ内部に侵入すると、故障の原因となります。

ブラウン管の静電気

- ブラウン管表面に手を触れると弱い電気を感ずることがあります。これはブラウン管表面が静電気を帯びているためで、人体に影響はありません。

キャビネットを傷めないために

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげる原因となります。



- 【化学ぞうきんご使用の際はその注意書に従ってください】
- ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。キャビネットが変質する原因となります。

その他

保証とアフターサービス (必ずご覧ください。)

保証書 (別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。

保証期間...お買い上げ日から1年です。
ただしブラウン管については2年です。

補修用性能部品の保有期間

テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは(出張修理)

42、43ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	BSチューナー内蔵カラーテレビ
形名	(テレビ本体) 25CL-FB5 29CL-FB5 (リモコン) RM-MB3
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども 合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話 ()	年 月 日

長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検



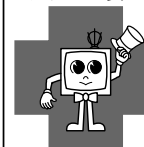
このような症状はありませんか

電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
上下、または左右の映像が欠けて映る。
映像が時々、消えることがある。
変なにおいがしたり、煙が出たりする。
電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、
スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいで
テレビの安全



お客様ご相談窓口一覧

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに 関するご相談は

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いに ついてのご相談は

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

*フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつながります。

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011 - 833 - 5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022 - 232 - 5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03 - 3834 - 8588	台東区東上野2-7-5 (日立家電上野ビル)
中部地区	052 - 795 - 5088	名古屋市守山区新守町59 (日立家電新守山ビル)
関西地区	078 - 431 - 5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082 - 231 - 5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877 - 47 - 1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092 - 281 - 5088	福岡市博多区店屋町7-18 (博多渡辺ビル)

ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

仕様

仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

形名	25CL-FB5	29CL-FB5
種類	カラーテレビ	
電源	AC100 V 50 / 60 Hz	
消費電力	118 W(年間消費電力量 125 kWh / 年)	133 W(年間消費電力量 135 kWh / 年)
	(本体主電源「切」時 約0 W()・リモコン待機時 0.1 W)	
音声出力	3 W + 3 W	
アンテナ	VHF / UHF 1軸 75 不平衡形	
BSアンテナ入力	75 不平衡形(C15形)兼コンバーター用電源 DC15 V 出力	
画面寸法	幅47.2×高さ35.4 / 対角59.0 cm	幅54.1×高さ40.6 / 対角67.6 cm
スピーカ	5×9 cm だ円形 2個	
ビデオ入力端子	(映像) 1.0 V(p p) 75 (同期負極性) (音声) 150 mV(rms) ハイインピーダンス	
出力端子	モニター出力	(映像) 1.0 V(p p) 75 (同期負極性) (音声) 150 mV(rms) ローインピーダンス(400 Hz 30 %変調)
	BS出力	(映像) 1.0 V(p p) 75 (同期負極性) (音声) 240 mV(rms) ローインピーダンス(1 kHz FS - 18 dB)
S(S1)映像端子	輝度信号 1.0 V(p p) 同期負極性) 75 不平衡 クロマ信号 0.286 V(p p) バースト信号) 75 不平衡	
D1映像端子	対応水平周波数	15.75 kHz
	Y	1.0 V(p p) 75 (同期負極性) PR/CR, PB/CB ±350 mV 75
外形寸法	幅57.8×高さ51.1×奥行47.1 cm	幅64.1×高さ59.1×奥行49.9 cm
質量	30.2 kg	41.2 kg
キャビネット材質	ポリスチレン樹脂(PS)	
リモコン	形名	RM-MB3
	電源	DC 3 V 単3形乾電池 2個
	質量	約135 g(乾電池含む)

- テレビの型(25/29型など)は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- このテレビは日本国内用ですから、電源電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。また、アフターサービスもできません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
No servicing is available outside of Japan.
- 本商品は、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
- 年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
- 高調波ガイドライン適合品:「高調波ガイドライン」適合品とは、経済産業省・資源エネルギー庁の定めた「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルを考慮して設計・製造した製品です。
雑音防止の電子部品に消費される電力0.01 Wを除いた基本消費電力が0 Wです。

お知らせ

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

株式会社 日立リビングサプライ

〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29 アクロポリス東京

☎(03)3260-9611

Hitachi Living Systemsは
日立リビングサプライの英文社名です

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

872C226A3